京城日報

定價 一部金五錢 一ヶ月金九十錢 (郵稅共)
廣告料 五號活字一行一圓卅錢
發行所 京城大和町一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇〇番
印刷人 大原利武
編輯人 小川三之介

燃料問題

卅年後の日本及朝鮮

帝大教授工學博士 加茂正雄

(四)

尚述べて見たいことは此の軍備縮小若くは制限問題である。之は過ぐる大戰の慘禍に鑑みて之から先き出來得る限り國と國との間に戰爭を防止するやうにしたいと云ふのが其の精神であると考へるが其の精神は非常に結構である。併し乍ら此の軍備縮小と云ふことも甚だ矛盾をしたさうして不徹底なる說はないと私は思ふ。何故矛盾し不徹底であるかと云ふと此の

問題を決定 する爲の會議に加へた國は怎れだけかと云へば所謂五大强國即ち英吉利、佛蘭西、亞米利加、伊太利、日本と之だけである。其の大と云ふことは何處から決まつたか、國土の廣きでもなければ人民の數でもない、唯夫れ軍備の大と云ふ所から來て居る。即ち一番大きな軍備を持ち一番實力に於て强い……實力と云ふと語弊があるか知らぬが喧嘩をすると强いと云ふ國が五つ寄つて

軍備縮小の 問題を決定したのだ。軍備はモット强くなければならぬぞと考へて居るのに軍備縮小を唱へるのだから之程矛盾したことはないと私は思ふ。夫れも持過ぎたから之じや不可ぬモー少し縮小しても宜いと云ふのなら是は別に論はない。夫れから未だ可笑いことは此の軍備と云ふことの定義が分らぬ。之は極めて曖昧であるが其の事に就ては後段に於て述べるであらう夫れからモー一つは此の縮小と云ふのは

何處迄縮小 するかと云ふと一國の國民の生命財産を保護し其の國土の保全を十分にする爲に足りるだけの程度にする其の程度は誰がするのか?だから私は之が不徹底極まるものだと云ふのだ。一の例を採れば英國と云ふ國は自分の領土內は何時でも日が照つて居る、即ち日の沒しない國と云うて居る。國土が廣くなれば廣い程其の保全の爲めには軍備が大切だ、所が其の國土の廣いと云ふのは英國が大なる

軍備を擁して 切取强盜をして働いた結果自分の軍備を大にして人から分捕つて置いて之は自分の物だから備らなければならぬと云ふ理窟は私は軍備の縮小問題と云ふ其の主義と相容れない。之が私の所謂不徹底と云ふ所なのである。愈軍備の縮小をしなければならぬものであるならば縮小とか制限とかを廢めて軍備の撤廢を斷行すれば宜い。即ち軍備撤廢なら徹底して居るから非常に結構と思ふが偖て此の

軍備撤廢が 出來たとして戰さが失くなるかと云ふことは決してさうでない、今回の戰さは決して鐵砲を擔いだ兵隊と兵隊との戰爭ではないと稱されて居る國民擧つての戰爭、工業の戰爭若くは産業の戰爭である。國家の總動員をなしてやつた所の戰爭である。是は事實である英國の如き平時に於ては漸く十萬に足らぬ位の常備軍を有つて居つた國が自分の國の産業が發達して居つたからこそ一年ならずして二百萬近くの兵隊をも出せば又夫れに伴ふ兵器彈藥其の他の軍需品を供給することが出來た。

朝鮮の基督教(十一)

朝鮮青年の觀たる

△△生(寄)

無識な敎役者

以上の如く、余は今日朝鮮敎會の缺點として、階級的並に敎會至上主義を擧げた。第三の缺點は、敎役者の無識なことである。牧師、傳導師、長老の如き敎役者は、最低階級の民衆と接すると同時に、最高階級の民衆と接する。接するばかりでなく宗敎的意味から見て、指導者である。然らば相當の學識が無ければならぬことは勿論である。新舊約聖書を二三回盲讀みに讀んで百頁に足るか足らぬ說敎學を學ん位だでは、足りないのは明かである。少くとも基督聖經の代表的數種の神學を閱覽して古來著名なる哲學說や、宗敎文學を閱覽し、其中にも現代哲學の大綱と科學の精神を理解し以て現代文明の精神と現代思潮の本流と、現代文明と宗敎との關係を理解せねばならぬ。心理、論理、修辭學知識の必要であることは勿論、これ位の素養があつて始めて傳導も出來れば指導も出來る。然るに今の敎役者はどうであらう。暫く長老敎會牧師養成の狀況を見やう、普通學校卒業程度にも及ばぬ無敎育者に、每年三個月宛五個年間、即ち十五個月に新舊約聖經を、一二回讀過すれば牧師の資格を得て、敎壇に立つて、萬人の精神を指導する聖徒となることが出來る。彼等の無識なことは更めて言ふ迄もない。

屑屋の籠

眼汀生

嗚呼ハリス監督(三)

在留外國人の恐慌は一通でなかつた。流言紛々、市內各所に潜伏する數多の同志があつて、在留外國人を片端より暗殺せんとするの企があるなどと傳へられた。それで外國人は、何れも成るべく外出を見合せ、各自武器を備へ、戶締を嚴重にし、素破といへば、浪藉者を打留めんと、用心おさ／＼怠りなかつた。恰も此の時、東奧義塾の書生で遙々博士を函館に訪うた者があつた。こころが唯り博士の家庭のみは、何の用心らしい樣子もなく、門戶を開放して、春風駘蕩るの趣きがあつた。そして夫婦は此の初對面の青年をば心を盡して歡迎し、爾來何くれとなく敎導し、世話せられた、此の青年こそ、今は皇太子殿下英國御訪問の供奉員長として、名聲內外に嘖々たる珍田捨巳伯である。其の時の博士夫婦が氣高い人格の印象は、終生忘れることがないとは、伯の直話である。博士が當時の述懷談に

『されば何ゞ、居留地の外國人中には、夫婦の不用心を戒むる者もあつて、たしか獨逸の一船長であつたかと覺ゆ、態々彈丸込めしたる拳銃を持參して、此の場合の護身用にせよと言つて吳れた。折角の好意を無にするも如何と思つて、一旦は之を受て納屋に置いたが、其の夜夫婦にて諮り合ふやう。我等は固より身命を捧げて日本に傳道に來たもの、如何でか其の銃先を日本人に向け得らるべきぞ、ミ翌朝早々海岸に行つて、之れを水中に投げ棄てた』と。博士夫婦が當時の決心、何と奧床しいことではないか。又夫の札幌農學校の青年學生が、校長クラーク博士の感化に依つて信仰の道に入つて居たのを、校長の依賴を受けて博士が洗禮を施されたのも、此の函館時代である。是等の學生は、孰れも博士と親交を結び、其の薫陶を受けて、恰も師弟のやうな關係になつた。北海道帝國大學の佐藤總長や宮部敎授、新渡戶稻造氏、內村鑑三氏などは此の仲間の人々である

鷄林百話(四十六)

劍花坊

齋藤正次(四)

「はちすの音」に收めた正次の川柳の中から數十句を紹介する。

雲悲し大振袖が國を出る

敵討に出立する、男女の兄弟の浪漫的、劇的觀である。

國際補助語 エスペラント (1)

慶應義塾 粟飯原晋

★エスペラントとは今の世界各國民が皆異つた言語を使つて居る爲めに受けて居る不便不利益を取り除いて、此の地上に人類の愛と、世界の平和とを持ち來らさんがために作られた、理想的な世界共通の國際語のことである。併しるものではなくて、各民族の固有する言葉は之れを尊重し、別に第二次的の言葉、即ち國際補助語を存する事に依つて、嘗て經驗し來つた人類共同生活上の不便、不幸から免れんとするものなのである。

★此の人類共同の新文化を完成せしむるに適はしい、國際補助語は今から三十餘年前ポーランドの天才ザメンホフ博士に依り創案せられたもので、其組織は簡單明瞭で、ローマ字の發音さへ知つて居れば誰でも容易に獨習が出來るから、外國語の智識の全然ない人も、大變學び易い。又外國語を生かぢりの人もエス語を學んで初めて、歐洲語の根抵が得られるのである。

★そしてエス語は歐洲の言葉の基本になるラテン語と現代歐洲の國語を選山に採用してそれを土臺にした特殊な人造語であるから各民族に對して平等な政治宗敎習俗に對して絕對的に中立な新時代の精神を完全に反映し得る立派な言語です。

大蟷螂をひつくりかへす竹帚

、この玄關子。

手拭を帽子に結ぶ屑拾ひ

廢驛の灯に青白い旅役者

乾物屋ポストの蔭で蓄音機

女優部屋惡魔が踊る壁の色

生吟にも、どこかに灰色の氣分がある。

大惡劇詰めば喉幅の燃ゆる音

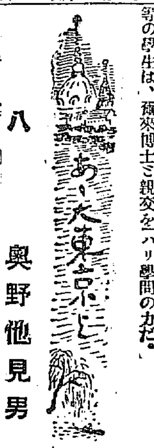
色電氣今迄泣いた眼に沁みる

緋の袖をふみがこほる亂れ箱

其頃象徵川柳の聲が高かつたが、これほど切實に我々の生活と交涉を持つものは少しだつた、ヤハリ學問の力だ。

八

奧野他見男



『まお待たせ致しました、主人が歸りましたよ』と、妻君はヤレ／＼と云つた風に慌て飛び下りる樣にして行つた。聲が手に執る樣に聞ゐる。

『貴方他見男さんが來てゐらつしやるんですよ』

『わツ、馬鹿ツ一杯喰はすんだらう?』

『い、ゐ本當ですよ、隨分先刻からお待ちですよ早く二階へ』

『そツ、そうかッ』

ガタ／＼と階段を上る音がした。襖がサッと開かれた、こつちもニコ／＼として初對面に印象を鮮やかに飾つた。

『ヤア濟みません、直歸る筈のが』

と、取敢ず辯明しながら、

『よくゐらして下さいました。先日も不躾な手紙を差上げて……實はお目にかゝりたい／＼と思うてゐましたが、まさか此歷所へ兎てもお出下さるとは夢にも思はず──實に一代の光榮です天下の他見男さんに來て頂くとは』

こ、イヤに持ち上るわ。待ち上るわ、此方だつて持ち上られてゐるんだナと思ひつゝも兎かく人間と云ふ奴賞められると惡い氣がしないものと見ゑて、ツイ其の氣になつて了ふ、況んや已れと云つたら他人が左樣云ふとい、氣になつて、直其の氣になつて了ふんだから始末に終へぬ所うなるとお目出度いのか阿呆なのか自分ながら一寸見當が附きかねる。

この先生無性に感激性の發達した人と見ゑて無暗に已れが訪問したことを嬉しがり、酒は一滴も呑まぬと云つたにも拘らず、オーイ酒だぞッと天地も揺らく計りの大音聲を張り上て階下の妻君に號令する。そして其の意志が通じたのか通じないのかを知らんが爲めに更に胴聲大を加へて『わかつたかツー』。するとこれ又劣らぬ金切聲で『わかりました―ァ』。

『あ、愉快だ。實に愉快だ』と、感激性は切りに逆しりを見せる。

已れは他迄も男性的な此の人の總ての態度が惡かり氣に入つちやつた、勢ひ話はドン／＼ハヅむだ。一體已れは我が儘な性があつて少し氣に入らんとムッツリとしてゐる、その代り氣に入ると『なんと云ふ人附きのい、方だらう』と賞められる位仲の宜い聲を出す。酒は直運ばれた、突嗟の用意として勿論何も無かつた。己れに二三度烈しく勸めたが昔から一滴も口にせぬ已れは不本意ながら辭退した、すると感激性は其れではと云ひながら勝手に手酌で煽つた、餘ッ程酒好きと見ゑて一杯呑み乾す度にニコ／＼さが增して來た。その興頂に達した頃、彼は

『時に他見男さんに是非お目に掛けたいものがある』と云ひ出した

『何んです?』と受けた。

『美人です、素敵な美人です』と、きた。

『そりや聞き捨てにならん、動物園の河馬の顏を見るよりか美人の顏の方が氣が利いてゐますからね』と答へた。

新家庭

六月號出來

表紙 石版十三色刷 杉浦非水畫
口繪 オフセツト 石井柏亭畫
三色版 あ る 娘 關口隆嗣畫
三色版 チユウリツプ 小林鷺洲作
三色版 堀切ノ菖蒲……壹頁
寫眞口繪 卅頁

數の多い婦人雜誌の內で女王との定評あるだけに外觀に於ても內容に於ても其立派なことは他の雜誌で之れに並ぶものがありません、眞に日本一の代表的婦人雜誌でございます

徳田秋聲氏の呪咀
は本號に入つて愈々面白くなりました恐しい惡魔のやうな朝之助より遺傳の醜さいが遂には淸らかな浦子にも現はれて來るのか伊豆の溫泉場の一夜は實に惡魔の呪ひである

母性に代つて子女を敎育する男子方
放任主義の敎育……有島武郎
鰥の子女敎育……蜂須賀侯爵
蜂須賀侯の令孃……下田歌子

新しい自由な學校
天才敎育の文化學院……記者
家庭團欒の自由學園……記者

漫畫漫詩 一岡平本

長田幹彥氏の夕雲
何故繁子は姉の綾子に背いて迄結婚を拒否しようとするのであらうかそして彼女が夜な夜な秋草の間に潜んでゐるたのは仰も二人の間に如何なる渦を卷くのであらう

本誌獨特 寫眞特種 芝增上寺の上棟式 最後の堀尾大僧正

子供服の作方
五六歲の女兒服……戶板女學校
小學生の統一服……兒童服統一會
巴里流行の子供服……三須裕

衣裳往來……岡榮一郎
初夏より眞夏……平山蘆江
三十年の思ひ出話……巖谷小波
歐洲花巡禮の首途に……德田照子
腕と手と爪の化粧法……矢野文子
新花道の立體生花……小林鷺洲

學者の頭 エロシエンコ 創作童話

家庭科學 重要な發明品
新家庭笑話
六月生の運勢
讀者の倶樂部
誌上の電話

女學校通信
京都府立第一
東京女學院
山脇高等女學校
大聖寺高女
高知高等女學校
神奈川縣立高女

童謠と樂譜 本居長世

定價八拾錢 玄文社發行 振替一四一七

出版案內

朝鮮行政法 定價三圓二十錢 送料十五錢
新羅史 定價三圓五十錢 送料十八錢
朝鮮宗敎史 定價一圓 送料八錢
朝鮮風俗集 定價三圓八十錢 送料十八錢
朝鮮語會話 定價一圓五十錢 送料八錢
警察用語 定價一圓 送料六錢

京城本町二 振替二二二 ウツボヤ書店

準禁治產宣告取消

本籍福岡縣三瀦郡大川町大字榎津三百九十九番地
住所京畿道京城府本町二丁目十一番地
中村 嚴
明治二十四年三月六日生

右ニ對シ當法院ノ宣告シタル準禁治產ハ大正五年六月二十七日百父中村再造ノ申立ニ因リ大正十年五月三日之ヲ取消シタリ

大正十年五月二十六日

京城地方法院

母乳代用 病弱 老衰 產前 產後 催乳

あれかこれかと迷ふ方は ? ネツスルスミルクフード を是非お試し下さい

此の廣告を切抜き郵便切手十錢包裝料として御送付あれ 見本進呈

NESTLE'S MILK FOOD

橫濱郵便局私書函三〇四號 ネツスル及アングロスヰス煉乳會社 (京城日報)

內科、小兒科 高木病院 仁川仲町 電話七一九番

最新刊
敎育改造の原理 二、二〇〇
地方敎授の實際的新主張 二、三二〇
ゲーリ學校の實際 三、五二〇
消費組合運動 二、七五〇
鉄笛倒吹講話 三、三〇〇
創作への道 三、五三〇
大阪屋號

婦人畫報 六月

△婦人の力で國民の品性を高めよ……法學博士上杉愼吉
△政治は婦人の爲に其性質を變へねばならぬ……山田わか
△流行はどんな風に追ふべきか……理學博士山內繁雄
△あゝ痛ましき鎌子の死よ……醫學士高峰博
一時世間の大評判になつた前伯爵夫人芳川鎌子はいろ／＼な意味に於て現代の問題の女でありましたが遂に奇しき戀の謎は散りゆく花もなく今年の四月半ば解くよしもなく芝船町の櫻井產婦人科病院に共にて敢なくなつてしまひました高峰氏が醫學士の立場から內的生活を縱橫に解剖した深刻なこの一文は新時代の女性の必讀すべき大文字
△泰西戲曲に現はれたる女性の復讐……文學士畑耕一
△婦人參政權問題の歷史……戶川貞雄
△蒼い顏は庭樹の祟り……醫學博士遠山椿吉
△初生兒に於ける異常ご注意……醫學士渕水茂松
△結婚生活十一年……三宅やす子
○五分間化粧法……山本文子
○私の生活と化粧……久野久子
○初夏の訪問服……をんな
○蕗と新空豆の料理……服部茂一
○花菖蒲の盛花……兒島晚翠
▲公開狀 猫か母か……吉永文子
△女流聲樂家の明星……ちやう子
△新緑の女……まさる
△婦人寸鐵集……深瀨山次郎
△ホームソング 少女か……葛原齒作詩 松島彝作曲
△童謠 小栗鼠……水谷まさる
△短歌 青葉若葉……山川柳子
△短歌 みどり葉……(春草會詠)

特別讀物
△文人傳 茅野雅子……長谷川時雨
△短篇小說 遁走……谷崎精二
△長篇小說 毒の華……菊池寬
△長篇小說 戀を賭ける女……菊池幽芳

定價七拾錢郵稅貳錢 各地の書店にあります
東京京橋區南傳馬町 振替東京四九〇〇一 東京社發行

朝鮮線 六月一日より 除湖南線及咸鏡線北

列車運轉時刻改正

改正時刻表は各停車場ニ揭出致置候

南滿洲鐵道株式會社

寸鐵 六月號

全國地主及小作農比較圖
政黨政治と青年の自覺……上杉愼吉
友愛會の親分子分……白眼子
元祖いろは長屋……孤夢草
櫛引弓人物語……一記者
柳原商人の裏表……大江戶逸人
婦人參政權論者の陰謀
自分の血で神經衰弱が癒る……百瀨玄溪
歷史小說 直江山城守……岡太郎
簡大獅の最期……松浦圭州
歐米お墓行脚
住宅組合法の利用
荒廢する農村の縮圖
マラソン競走法
新世界の新發見
海洋憧憬者
新時ゆく者
社會諷刺 因果劇面……生方敏郎
死後の靈魂 前兆の研究……水野葉舟
小說 店主の臨終……服部嘉香
世界に於ける日本の富力……杉山
廿年間の病を治した眼鏡……小川
無用の動作と有効な動作……中野
定價廿錢 稅一錢 東京 博文館發行

淑女畫報 六月號

醫學上から見た人生の五期……山崎清次
後藤男の眼鏡に適つた花嫁……石黒男爵
遺書を發表して彼女の祕密を發く……杉浦敏子
生命の料理化學の實驗
離婚したA夫人
心身統一療法……中村富士子
心身統一療法の天風氏を訪ふ
女性の適應性……文學士下田次郎
結婚生活の苦樂 感謝と告白と懺悔……三婦人
新加入の美しき顏が星の如く輝く寶塚少女歌劇團……記者
二週に日曜が三日ある話……アラン・オー
口繪(三色) 寫眞畫報……二十六頁
櫛の鈴
伯爵夫人の死
再會の後
心の輝き
輝く雲
艷星
價七十錢 稅二錢 東京 發行

英國外相カ卿
日米妥協
互讓を勸告す

【巴里二十一日發電】英國外相カーゾン卿は最近日本代表者に對しヤップ島問題に關し米國と妥協せん事を勸告せりヤップ島問題は圓滿に進捗しつゝあり同問題は近く解決せらるべき見込なりと

ヤ島問題の解決

【華盛頓二十四日發電】當地官憲はヤップ島問題が滿足に解決するを信ずと言へり

兩首相行方不明

【倫敦二十三日發電】佛國首相ブリアン氏も英國首相ロイドヂョージ氏も行方不明なり

英兵シレシアに派遣

【巴里二十三日發電】諸報道に依れば倫敦政府は上部シレシャに向け更に英軍二個大隊派遣詮議中なり

海軍根據地案否決

【華盛頓二十三日發電】米國元老院は桑港に大規模にて太平洋沿岸海軍根據地建設に關する案を否決せり

米國聯盟加入乎

【倫敦二十日發電】駐英新大使ハイデー氏は今夜なしたる演說に於て豫て英國に於て米國は聯盟加入せざる事確かなりと思惟せらるゝも米國は聯盟不加入を固執し居らずと斷言せり

反英土匪の蜂起

【アレキサンドリア二十三日發電】反英的土匪山中に侵入し多數の者を殺傷し軍隊の力にて鎮壓中なり尚二十三日夜反英的土匪の爲め歐洲人九名殺害され十國人其他七十名負傷せり

獨軍波軍に大捷

【倫敦二十四日發電】獨逸側は二個縱隊を以てグロスタイネル森林を攻擊し波蘭軍と激戰を行ひたり波蘭軍は急遽陣地を棄て、潰走し獨逸軍は四個の野砲八個の機關銃百五十の小銃を鹵獲したりと云ふ

新獨逸外相任命

【倫敦二十四日發電】伯林來電に依れば曾て領事として日本に在りし事ある和蘭駐剳獨逸公使ローゼン博士は獨逸外務大臣に任命されたり

波蘭の外相辭職

【巴里二十二日發電】波蘭外相パテイス公は聯合國の壓迫に依り辭表を提出せり右辭職は波蘭諸新聞を憤慨せしめ波蘭は一軍を組織して動員し英國は勿論獨逸又は其他の何國とでも戰ふべしと豪語せり英國首相ロイドジョーヂ氏は右豪語につき不謹慎且橫酷なりと言へり

葡國に革命勃發

【倫敦二十四日發電】ホルトガルに革命起りたり

支那移民制限案

【オッタハ二十三日發電】支那移民を更に嚴重に制限せんとする法案加奈陀下院に提出されたるが同法案は各支那商人は入國に際し加奈陀移民官の試驗を受けざるべからざる事に規定せり

四箇大隊を增加

【倫敦二十四日發】（公報）英國四箇大隊は更に上部シレシアに向け出發すべし右はシレシアに在る聯合國の兵を援助する事となるべし

ニコリスクに政變起る

英國領事の辯疏

【香港電報】英國軍艦より梧州に向け兵器彈藥の護送中なりとの風說に對し廣東政府は英國領事に抗議せるが領事は英國海軍は斯かる不名譽の行爲をなすことなしと正式回答を爲し此の風說の爲め支那人中には英國製品に對し不買同盟の決行を宣傳しつゝあることを陳じこは兩國間の關係上重大なる危險なりと說きたりといふ

總統三使の會議

【北京二十三日發電】大總統は本日三巡閱使參謀總長を總統府に集め重要會議を開き張、曹、王氏の誤解を解き其の諒解を求むべく力めたるが其ため形勢平穩に歸すべきも尚樂觀を許さゞるが如し

李東台計劃失敗

【上海電報】僭稱政府內訌の結果分離して北滿方面に分據せる元僭稱上海臨時政府國務總理李東基は此程安昌浩と北滿某地點にて會見せりとの說あり齊多政府と右一派の關係は頗日甚だ面白からずこれ齊多政府が日本との修交を希望する關係上排日鮮人の同情を差控ふるに依るもの、如く彼等は却てウンゲルン一派の反過軍に頼らんとしつゝあるも獨立の目的を貫徹する希望みなきより部內離反者少からずと

手數料返還要求

【北京二十三日發電】既電の如く米國と交通部との無線電信假契約は新交通總長張志譚氏は之を取消すに決心せり米國は前交通總長葉恭綽にコンミッションを出し居るより其返還を要求し葉はコンミッションは交通部として支拂の責任なしと主張し要求を拒絕せりと傳へらるゝも其間多少の悶著を見るべきが結局取消しを斷行すべしと信ぜられつゝあり

鮮人救濟前提

【奉天電報】在滿鮮人の救濟及取締の根本策として彼等の戶口調查は必要缺くべからざる所なるが今回鮮人關係の事務官廳が滿洲及西伯利地方に派遣さるゝと同時に此在外鮮人の戶口調查を實施し彼等の……行等一切を詳細に調查……の事なり

共進會支……

【奉天電報】……當地……鮮人……自ら……して當地に滿洲支……く奔走中なるが明……一時より公會堂に……

愈々今
米……

米穀法による本年第一回買入米數量價格並に買入方法等の要綱左の如し（東京電報）

一、買入場所　東京、大阪、神戶、
二、買入總數量　本年度買入總數量約三百萬石（內第一回約百萬石）
三、買入米種類　道府縣郡檢移出米檢查又は之に準ずる檢查に合格したる大正九年度內地產玄米にして別表價格に記載ある等級のものとす
四、買入價格　別表に掲ぐる價格とし代價として交付すべき證券の額面價格は現行買入價格に依るものとす
五、……銘柄を要す
六、同一品質每申込一萬石とす
七、買入期間　大正十年六月十日より同月三十日迄但し賣却申込は此期間內に到達する事を要す
八、買入順位　賣却契約締結の順位は申込到達順に依り同順位の物件は抽籤に依る但し公共團體及農業倉庫等の申込は他に對し優先にす
九、買入米受渡場所　は政府指定の倉庫とす但し東京の場合にありては橫濱所在の倉庫を使用する事あるべし（別表略）

滿鮮國境警備問題

滿鮮國境に關する警備は昨秋の琿春事件及將來朝鮮北境の安寧の爲め最も必要なりとせられつゝあるが其の具體的案に就きては今春三月琿春事件解決に關する提議と同時に小幡公使より支那外交部に提示したる處なるも支那側が是れに應ぜざる爲め其の儘となり居れり亦問題は今回開かれたる滿鮮會議に於ても重ねて附議せられたる結果大體に於て先きに支那に提示せられ居る外務省原案を承認したるを以て小幡公使の北京赴任の上更に此方針に基きて支那側と交涉を開始すべし同案は大體に於て千九百十五年佛領安南支那國境秩序維持に關する協約に則り國境三百哩に亘る滿鮮國境を相互警備の形式を以て日本側は支那領より逃走し來れる馬賊土匪を取締り支那側は不逞鮮人の取締の任に當るべく尚ほ必要の場合には双方官憲の國境外進出を認むるものなり（東京特電）

閣議に上程す

廿四日の閣議に於て內田外相、加藤海相より上海に於ける日米水兵の衝突につき山崎總領事並びに艦隊司令官の報告に基き報告する所ありたるが其曲は米國側にありとするも事態輕微なれば咎むる要なく兩國領事に於て圓滿解決を見るべし（東京電報）

地方官更迭期

地方長官の更迭は既に大體決定し居る事とて二十七日の閣議に上程し二十八九日頃發表せらるべし（東京電報）

鐵道技監廢止

鐵道技監廢止問題は圓滿に了解の上二十四日の閣議にて廢止に決し監察官及電氣局新設官制と共に新設勅任官の轉任と同時に鐵道局長其他の異動あるべし（東京電報）

朝鮮の土地改良
將來考へを要する問題
上野農學博士談

……居る土地を改良する事は……して斯くあるべく何人も……論の無い事であるが智識の比……い朝鮮の農民を相手に或……處してやることするも……る事が最も困難……へられるの……朝鮮は……て事業として……に適するも……良すると……の上から……する事を必要とし……農民の經濟狀態乃至智識……なければならぬ問題である、そ……れ丈

調查計畫の困難と

……事こを必要とする譯である……耕地の改良と云ふ事は總ての方面から申て之を先にしなければならぬ事は勿論であつて進んで開墾をする前に退いて所に耕作……ものであるが今朝鮮として實際……に開墾を實行せんとすれば如何なる機關に委ねんかと云ふ事も問題である然し其機關として政府自らが行ふか又は半官半民の會社等をして之を行はしむるか若くは全然民間に委ねるかの二者を出でぬのである政府自らが之を行ふと云ふ事は非常な經費を要する事ではあるが國土全體の上から計畫を立て部分的に陷らず爲めに或場所の改良を充分に行はれたが隣接地は非常な不利の狀態に陷つて救濟の途が無い等の結果にはならぬ利益があるが却々容易の事業では無いのである米國の如きはあれ程民間の智識も進み民間の資力も非常に豐富であるにも拘らず國家の經營を以て最上の方法として居る樣である何にせよ土地改良の事業は即ち國土の經營である丈けに部分的の計……の智識のみで決定する事は出來ぬこと思ふ

高級法官異動

司法官の更迭は定年法の實施と同時に行はるべく橫田大審院長以下十餘名の法官勇退し夫々後任としては田部橫田兩大審院判事有力なる候補者に擬せられつゝあり其他高級法官定年法の適用を受くるものは富田東京控訴院長大阪清水宮城志方廣島各控訴院長にして其他之に伴ひ高級司法官の異動あるべし（東京電報）

新博學位授與

二十四日內藤勇氏外十名は博士號を授與されたり（東京電報）

鍋島侯爵病狀

本年三月十九日以來氣管支加答兒を患ひ靜養中の鍋島直大侯は其後の容態面白からず昨今に至り重態に陷り嗣子直映氏榮子夫人等は枕頭に詰切り看護に餘念なし（東京電報）

市境界變更認可

熊本縣知事より認可申請中なりし飽託郡黑髮村外十ケ村の熊本市に編入の件は廿日附を以て床次內相より認可の指令ありたり（熊本電報）

潛水艇隊回航

臺灣を巡航せし上太平洋上三千浬餘の戰鬪航海を續け居りし松村第一潛水艇隊司令艦韓崎以下第十三第十四の各隊は二十四日午前八時吳を出發佐世保に向へ……

水產試驗場官制發布に就て（上）
郡總督府水產課技師談

朝鮮は三面海であつて海岸線の延長は四千四百里に達し、之を內地の海岸線七千里に比較すると六割強に相當して居る然るに漁獲高の狀況を考ふるに內地は大正七年の統計に依るも沿岸漁業のみにて約一億七千萬圓に達して居るに朝鮮は同年度漸く三千二百萬圓に過ぎずして約二割にも足らぬ現況である。由來朝鮮に於ては水產業に關し官廳に於ても何等の施設又は獎勵の途を講じたることなく自然に放任せられ漁業者も亦從來の習慣を其まゝ踏襲せるのみであつて漁業經營の狀況は幼稚粗笨であつたことは爭ふことは出來ぬのである然るに併合以來成るべく內地式漁具漁法の普及を圖り漸次朝鮮在來の漁業改善に努め又一面內地人の通漁又は移住の增加に伴ひ朝鮮人漁業者も自然內地式漁法を模倣するに至りたる結果年々其の生產額を增加し大正八年度の生產額を併合當年の漁獲高に比するに約六倍強に增加するに至つた然れながら其の發達と謂ひ進步と稱するも歸する所は全く內地式漁業の模倣であつて朝鮮の事情に適應する

特殊の發達

を遂げたのは極めて卑なる狀態であつて其の發達の程度は一定範域を脫することが出來ず、既に重要漁類中其の漁獲數量漸次減少の傾向を示せるものさへある又製造業及養殖業に於ても當業者は徒らに失敗を重ぬるものが尠からぬのである、然るに從來本府が水產業指導獎勵の基礎たるべき水產調查試驗の爲に如何程の犧牲を拂へるかを考ふるに僅に三名の技手を配置し試驗に要する設備も亦甚だ不完全であるか又は全く之を缺如せる狀態なり、爲め試驗の規模は極めて狹小であつて一時的又は姑息的の方法たりし誹りを免れないのであつた從つて試驗の結果當業者の

指導獎勵に資したる

ものは甚だ卑であつたと謂はねばならぬ斯の如き狀態を以て推移するに於ては朝鮮の水產業は終に出來ないのは明かである本府が朝鮮に於ける產業政策の基礎を確立する爲、勸業模範場を設けて一般農事に關する調查を行ひ中央試驗所を設置して化學工業の研究を試み、地質調查所を新設して鑛床地質の調查を開始せるが如き、共に此世の進運に伴ふ當然の施設と謂はねばならぬ、然るに獨り水產業に關しては、是等產業に匹敵すべき試驗機關の特設を見ざりしは斯業振興上の

一大缺陷で

あつたのである、今之を內地及各殖民地の事情に鑑みるに、內地に於ては中央に水產講習所を設置し、各府縣には水產試驗場を置き、地方の大半は地方費に依る水產試驗場を設け水產業の開發に資しつゝあり尤も內地に於ては其の組織及試驗の方法に關しては不完全の點少からず、之が改良の急務あるけれども現在の事業の結果から當業者を利したることは少くないのである、關東州の如きは既に明治四十一年に於て試驗場を設置し此外樺太及臺灣に於ても最近試驗場の新設を見るに至つた爲めて歐米各國の狀況を見るも何れも相當の調查試驗機關を設け其の効果顯著なりと稱へられてある、

鑛業不振原因

戰後朝鮮鑛業界の不振は其極に達したるが是れが救濟並に振作の爲め組織されたる鑛業會臨時調查委員會は先づ其沈衰不振の特殊原因として左記五大事項に歸結するとを發見したるが之れに對する善處方法としては逐次攻究の結果來る廿九日開會の委員會總會後發表し一般の朝野の參考に資し以て其の振興策を圖る可しと

一、朝鮮の開發は鑛業を以て其の先驅となす、開發は白人にのみ把握せらるべき開拓者に非ず、朝鮮に於ても戰前平安咸鏡の地に鑛山開けし電燈瓦斯に閃影し、如突鐵道に從立して汽笛深谷に鬱動し、僻陬の鮮人居ながらにして文明に接するを得たり而かも鑛山は單に斯の如き有形的施設に依り附近在住者を啓發したるに止まらず各般の點に涉り之を指導し之を啓發したるの功績や永く沒すべからず實に新領土與地の開發は鑛業を措きて他に之を求むるもへからざるは白人の揚著なる實例を示せり然るに朝鮮に於て鑛業は朝鮮開發上各種產業中寧ろ忽諸に付せられたる觀なしとせず

二、朝鮮の鑛業は開發日猶淺く未だ幼稚の域を脫する能はず且つ內地に比し鑛業經營上の便益頗る乏し、故に之れが發達を期せむには鑛業家の負擔能力に義務は、即ち內地以下に、而して其の保護獎勵は內地以上たらざるべからざるは自明の理なりとす、然るに朝鮮の鑛業家は寧ろ內地以上の負擔と義務とに堪へざるべからず、而して其の保護獎勵は遙に內地より薄きは現實の事實なりとす

三、朝鮮の鑛業は猶開發の初期にあり、鑛山の開發には先づ試堀を要するものなるを以て、朝鮮の鑛業は即ち試堀時代に在るものなり、故に鑛業家の負擔能力は、少なくとも內地、試堀業者のそれと等しからざるべからず然るに朝鮮鑛業家は內地採堀業者のそれと等しき負擔を課せられつゝあり

四、朝鮮鑛業の如き開發の初期に在るものは一般に資本と技術とを缺如す、鑛業は此の二者の具備に依つて初めて堅實なる發達を遂げ得べし、此の二要素の不備は朝鮮鑛業界の一大缺短たり

五、單に鑛業のみならず一般產業の生命は其の動力の廉否に支配せらる、是れ今や動力統一問題が世界各國の技術家に依り高調せらる主なる理由なりとす

朝鮮の動力は內地に比し甚だしく不廉にして、加之朝鮮に於ては動力は主として火力に據らざるべからざるに拘はらず、朝鮮の石炭問題に關し未だ確定的政策の樹立せらるゝを聞かざるを遺憾とす、是れ一は朝鮮埋藏石炭並に其の炭質が徹底的に調查研究せられたるもの無きに緣由すべし

朝鮮米の現在及將來（三）
西村殖產局長談

朝鮮の氣候風土は大體此の如くであつて之より生する產米も亦內地と略同樣の品種を栽培し得る現に獎勵しつゝある品種の如きは粒の大小食味等我が內地米に比して何等異なる所なく彼の臺灣支那南部若くは印度邊に生產する處の所謂南京米系のものとは全然其の類を異にして居るのである尚詳細に論ずれば在來種の如きも畢竟其の

收量及品質

の點に於て內地米よりも成分が劣等であると云に過ぎないのである然らば之等の多大な米作地に對して始政以來如何なる施設を爲し來つたかと云ふに總督府の出來た年即ち施政の當初に於ては大體農政の紊亂して居つた結果として米作地に對する灌漑設備の如きも非常に荒廢して居たのである歷史的に云へば李朝の初期に於ては一般の政治は

割合に緊張

して居つて農業の獎勵に力を盡した樣子も見られたが中葉以後段々廢頹して居つたのである其の結果水利に對する用水供給甚だ不充分にして天候不良の時は忽ち旱魃を生じ又一面耕作法の不充分は反當りの生產額を僅少ならしめ一段步七斗內外であつたのである加ふるに

小作制度の

不完全なる爲收穫の大部分は地主に收めせられ小作粉を地主に納付して仕舞へば殘る產米は各冬期間の食糧にも不足する者が頗る多く早春に至れば草根木皮を山野に漁る者が各所に群を成すの有樣であつたそれにも拘らず農家は米を賣らざれば他に日用の費用を支辨する途無く一旦秋穫を終れば各自の事を考ふる餘裕も無く忽ち

其の持粉を

賣り飛ばして急を凌ぐ狀況にて併合當時に於ても內地に對する米の輸出額は約六七十萬石に過ぎなかつたのである斯樣に生產額も少く耕作法も不充分であつたが總督府が出來て以來朝鮮の米の改良と云ふ事は重大なる問題の一として極力此の方面に對し改良の施設を試み有らゆる努力を拂つたのである此の朝鮮米を改良するに就ての獎勵事項として大體之を四つに分る事を得る其一は土地の

開墾擴張を

圖り水田を改良すること其二は品種の改良其三は施肥の獎勵其四は乾燥調製の改良である此の四は所謂產米改良上の四大要件として當初から盡力を致しつゝあるのである以下其の大體に就て述べて見度いと思ふ

侍從武官差遣

侍從武官陸軍少將渡邊爲太郎氏は今回龍山第二十師團完成につき御差遣せられ來る六月一日入城の豫定なるが龍山各聯隊を巡視し夫より平壤及大邱の兩聯隊を巡閱すべしと

憲兵隊長會議

全鮮憲兵隊長會議第二日目の廿五日は定刻各隊長集會し前日同樣前田司令官に對し狀況報告をなす處ありたるが當日は軍事警察に關する事項にて午後は同問題の質問答申があつた

難治の朝鮮が驚く可き發達を遂げたとミラア博士賞讚して語る

非常な好遇と暖き友

（前々號續き）殊に今回は齋藤總督水野政務總監松永外事課長の情こを忝ふし感謝して居る其の溫き友情が日本國民上下一致で凡てに徹つたら朝鮮問題の解決の如き極めて容易だと思ふ現在の米國には確實な日鮮批判者はない意志や批判は人々の自由であるし必ずしも同一でないが米國民の多くが

日鮮融和を

祈つて居るのは事實である。日本も米國も國際的に親友ではない。米國や日本は歐洲大戰後に於て經濟界其他の方面に擴大の擴張をして居る樣に各國は誤解し、羨望して居ることを忘れてはならぬ故に日米の關係は將來益々親厚を旨として協力し他の誤解を去り世界平和の確保に力めねばならぬ云々

郡守行政講習

總督府にては地方行政の振興は郡の活動に俟つべきもの極めて多きを以て其主腦者たる郡守を召集し親しく施政の趣旨綱領を了解せしむるは行政上緊急なりとして來る六月十四日より二週間郡守講習會を開催する由にて講習員は郡守を主とし（道の希望者道理事官をも加へる事を得）約五十名の豫定なりと

電話機具購入

遞信局に於ては本年度電話擴張の爲め電話機二千五百卅一個並に附屬機具類併せて十萬圓餘の價格のものを大阪の日本電氣工業東京の日本電氣、東亞電氣、沖商會等の諸會社より購入すべしと

全鮮郵貯總額

全鮮に於ける五月十日現在の郵便貯金高は

種別	人員	金額
內地人	三四、三三七	一四〇、四五四
鮮人	一、〇五五、五九九	三、八七七、六四八
合計	一、三九九、七三六	一六、九九二、一〇一

內地人二九八一八〇名一一八九五九六一圓鮮人一一〇八一〇名二七六五五七〇九圓合計一四〇八九九〇名一四六六一六七〇圓にして之を前年の五月十日現在に比せば內地人側に於て人員〇、五三割金額一、八九割を增加し鮮人側に於て人員〇、四一割を減じ金額〇、三〇割の增加を示せるが之を合計に於て人員〇、二一割の減少を來せるも金額に於て一、五九割の增加となれり

鐵道事故に就て（下）
佐藤京管車輛長談

又時刻から見たならば午後二時から三時迄の間が最も多く夜間より多いこの點が內地と全然同樣であるのは面白い現象である午後二時三時といへば丁度人の用達る時であるのと誰しも多少身心の

倦怠を覺ゆ

る刻限が自他共に注意を拂はぬが爲めであると謂はねばならぬ今各時刻別の死傷數を記すれば左の如くである

▲午前

時刻	死傷數
一時	二六
二時	一九
三時	一三
四時	一八
五時	五一
六時	四九
七時	四一
八時	五一
九時	五六
十時	六五
十一時	六八
十二時	六六
計	五二三

▲午後

時刻	死傷數
一時	八九
二時	一二〇
三時	九五
四時	九〇
五時	七五
六時	九四
七時	七〇
八時	六九
九時	六四
十時	四七
十一時	三一
十二時	二五
計	八六九

最後に死傷の原因を調べて見ると左の如くであつて之は鐵道從事員のみならず一般公衆の特に留意を乞はんとする次第であるが但し括孤內は內地人鮮人なり

▲踏切道以外を通行又は列車間を橫斷せるもの六九（內地人）八〇四（朝鮮人）計八七三▲番人附踏切道を橫斷せるもの六（內）一三九（鮮）計一四五▲番人なき踏切道を列車間際に橫斷せるもの……（內）五（朝鮮人）計五▲酩酊して線路上を通行せるもの……（內）七（鮮）計七▲酩酊して線路上に橫臥せるもの五（內）五六（鮮）計六一▲酩酊して線路上に假眠せるもの……（內）一七（鮮）計一八▲飛降一〇（內）一五（鮮）計二五

踏切道以外

に死傷者の多いといふ主なる理由は朝鮮人の習慣として鐵道線路と公道との區別なく步行すること、鐵道に對する注意力が缺けて居る結果であつて又朝鮮飲酒癖ともいふべきは酩酊して線路に橫臥するものや醉步蹣跚千鳥足で彷徨するもの又は下車を急いで汽車進行中に飛降をなす等の過失が多いことで之には全く驚かざるを得ない。（完）

不能還郵便物

大正九年中の全鮮不能還郵便物を調查するに

▲通常郵便物普通第一種七七〇第二種九四七九第三種五六九第四種一三六第五種一八八價格表記一卅七九五五特殊取扱留一八八價格表記一計一八九
▲小包郵便物　普通書留一二價格表記なし計一二
▲外國郵便物　普通書狀六五カード四一印刷物四九八計六四書留一價格表記なし計二

にして合計一萬八千七百六十三通を算せるが內內鮮人の發出するもの九千百九十七通に達せりと

間島新報社移轉

間島新報社は宏壯なる家屋に移轉し發行の準備なりたるも邦文の記者なきを以て安東代表……は此の要件を負て本日京城に出發せり（間島特電）

人事消息

▲和田駿氏（靑島守備軍司令部鐵道部業務課長）二十五日夜釜山より入城すべし
▲菊田良卓氏（滿洲日々新聞京城特派員）內地旅行中の處二十三日夜歸城
▲古城菅堂氏（實業銀行頭取）東省實業會社の要務を帶び二十六日朝大邱經由東上
▲工藤英一氏（京畿道知事）二十五日朝釜山上陸同九時五十分にて北行せり
▲內田良平氏　二十五日夜來釜
▲寺尾亨氏　滯在中
▲井上致也氏（京城府廳參事主任）二十五日朝京元線高山へ出張
▲早川止氏（步少佐）今回步七八聯隊附に補せられ二十三日著任
▲西野元氏（大藏省司稅局長）二十四日釜山上陸北行
▲平井晴二郎氏（工學博士）同上
▲李軫鎬氏（慶北知事）平井博士　二十四日九時五十分發にて北行（釜山）
▲久保要藏氏（京管局長）二十五日朝東上
▲ミチエンッド氏（諾威公使）二十五日朝京城發奉天へ直行
▲目賀田種太郎氏（總督府囑託）久しく出張中の處二十五日夜歸任
▲西野局長　同上
▲木村大佐（步七六聯隊長）二十八日入城
▲西山喜久平氏（鮮銀群山支店長）二十四日夜入城山本へ
▲沼田庫三氏（殖銀釜山支店長）京城ホテルへ
▲三宅川作太郎氏（第二浦項鐵所……役）二十五日朝入城朝鮮ホテルへ
▲岡十郎氏（捕鯨會社長）同上巴館へ
▲松村介石氏　二十五日朝退城
▲バイオレット氏外二十五名　二十七日朝北京より入城朝鮮ホテルへ

內地視察團　京畿道主事……代理として一行の門出を見送……

主計局長旅程　大藏省……往復途に京城に一泊翌六月二日……府尹郡守會議の機會に於て……

明日

天氣豫報

……本年五月現在の移民數は……七十六戸舒川五十五戸にて……第一種三百十四戸人口千三百……渡地は第一種畓五百七十四町六段步田、畓二十七町六段步第二……十八名第二種十四戸人口五十六……護機、製莚機、農具等金額三萬四千七百五十六圓なり▲教育衞生 學令兒童は二百二……山江景扶餘舒川に各一名の醫師▲副業 としては繩叺の製造……數百六十二戸製莚高二萬五千……玉以一萬枚位にして……購入をなしたる戸數は百八十六戸にして畓の百四十一町一反步田の百九町三反步雜百二十四町……

……平北朔州郡守……の同郡各面職員及鮮人實業家を以て組織せられたる安義視察團一行は二十二日夜新義州に來り同夜一泊二十三日……便所にて歸郡の途に就けり

多獅島視察【安東縣】

既報の如く滿鐵地方事務所、安東商業會議所の主催にかゝる多獅島及び大東溝附近視察の一行は……上龍岩浦に來り一泊翌二十四日薪島及び大東溝附近視察の筈なりしも雨天の爲め中止し午前八時出帆安東に歸著せり

……稅關支署にては……貨物の一部をのみ通關手續し……近く全部の通關をなす事となるべきを以て非常に多……

C安東消防會（安東縣）安東消防會は山手町十四番地に事務所を置き東條莊一郎氏主幹となり會員募集中なるが目下百餘名に達したり

元山商人の解剖

明け放しで餘り正直過ぎる

改造問題に就て＝某老人談

【元山】元山の貿易商人には目先の利益のみを趁ふ淺薄な考へを有つてゐる者が多いと云事は倉富鮮銀支店長の談話にも見ゆるが實際元山財界の整理の容易に付かなかつた重大な原因は無論他に種々な困難な事情もあつたには違ひなからうが商業道德の缺乏と云ふ事が其の整理上 **多大の阻害を與へた** のは事實であり銀行業者として斯う感ずるのは當然である併し私は十數年元山に在住し商人側けて貿易商人にも多數の知己を有し其の性格を嚴く云へば商人氣質をよく知つてゐる私の眼に映じた元山商人は極めて開放的な坊ちやん育ちこいふ風で元山を一家庭の如く心得てゐる取引上でも先方を信じた以上は決して疑はぬツマリ明けツ放しを自慢としてゐるのだ、昔から信用取引の多かつたのも **仕拂日の一定** せぬのも是が爲である、昨年財界變動の際は信用取引をやり過ぎて大打撃を蒙つた者が多かつたが是は各地共通で元山商人ばかりが凹まされたので無い、この不況時代にボロを出さず無事に乘り切る事が出來たら元山商人は少しも非難を受くべき處が無い、信用取引が模範とすべきものだと賞められたかも知れぬ、この不況時代に躓いた爲に信用取引も手形の延取引も惡風と化したのである、**私は元山商人** を信じてゐる、十數年間その多數に接近してその性格も缺點も知り拔いてゐる賞める譯では無いが昔から信用取引に重きを置いてゐるだけに元山商人は純潔である正直過ぎるのである餘り正直過ぎる所から他を信じて信用を亂用するやうになり易い、この信用の亂用こいふ事が決して自己を利する爲に用ゆるので無い、無論多くの中には惡辣い手段でこの信用を利用して惡辣手段を講ずるものも無いでは無いが **總體から見て** 極めて罪の無い愛すべき遣り方である是が互に自己の利益を計るが爲の信用亂用ならば昨年の變動を待たずして其の多くが尾を出して了た筈である、元山の如く商人に古き把盤を有する者の多い處は他處と異つた獨特の商人氣風が存するもので現在の狀況のみに依つて商人氣質の善惡の如何を斷定するのは甚だ早計であると思ふ私は元山商人氣風を賞揚する譯ではないが信用取引の多いこいふ事は元山商人の **缺點であると** 共に美點であると信ずる、倉富氏の御意見の如く元山が北鮮を後背地とする貿易港として將た又將來中繼港として活躍せんとせば從來の古い元山を改造せねばならぬ、其の改造の第一步は信用の亂用と手形の延取引の弊風を除去するにあるとは至極當を得た事で私も同感であるが前述の如く元山商人には獨特の氣風がある、是を如何なる程度迄取捨應用してよいかこいふ事は餘程研究を要すべき問題だと思ふ。

國際辯護士協會大會に 日本の辯護士は

團體で繰込む心算

辯護士 高橋章之助氏談

東京辯護士協會大會に出席せる京城辯護士高橋章之助氏は二十三日朝入港せる新羅丸にて歸鮮直ちに九時五十分發の急行にて歸城せり車中に於て往訪の記者に語る 朝鮮の辯護士協會からの建議は裁判所構成法の實施と今後辯護士の新開業を許容せぬ事との二案だけであつた **本問題は** 多分實施されるであらうと思ふ夫れよりも今度東京で聞いたが朝鮮國外に在る鮮人の一著として朝鮮統治の第一に警察側か陸軍側かの手に依つて大掃蕩を決行するそうであるが掃蕩後の處分及び掃蕩方法は目下當局に於て攻究中であるが是も早晩開始さるゝ筈である、然し內容の詳細は判りますまいよ **滿鐵事件** は多分不起訴になる樣な風ですがサア法の精神に照せばどうでせうか。兎に角關係者一同が辭職するのは明かです。今年十月二十二日から二十四日迄上海に於て開催される國際辯護士協會の大會には日本辯護士の團體を作つて行く心算です支那政府も十萬圓計りの費用を以て我々を **大に歡迎** する事になつてゐます往復日定は約二週間位の見當で居りますが何れ東京の方と交渉を重ねた上各行動を決定します云々

愈々實行する

仁川の支拂日統一

【仁川】仁川に於ける支拂期日の不統一は商人相互間に不妙不便あるのみならず供給者も需用家も直接間接の損失を貪ふ處多大であつて弊風一掃の議あり幾に **會議所** が主として斡旋の結果一般市民の了解歡迎を得て其の實行を期する事となりてゐたが今尙徹底を缺ぎ埃の決議もお流れの氣配無きに非ざる狀態を續けてゐるが會議所では今度仕拂日統一會員の標札を作りて之を加入者に配付各戸に表示する事となり斷行に就て **打合せ** の爲めに來る廿八日市中の商店組合代表者集合協議を遂げる筈で、ある此の統一會員の表札が揭げらるゝと共に弊風打破の統一實行は徹底的に行はるゝ事となるだらう

北鮮商工聯合會

＝承前＝

一、北鮮產麻布其他の織物に對し當局に於て統一的檢查實施方要望の件

番外笠松氏の說明あり可決

一、北鮮に於ける重なる等外道路を二等乃至三等道路に編入し速に改修方要望の件

永興吳壁氏の說明あり三田咸南務部長の同案に關する意見陳述あり『永興より茂山に通ずる道路を速かに改修方要望』と修正可決

一、咸興より平南寧遠に通ずる道路の開鑿方當局に要望の件

一、船車運賃値下實行に關し要望の件

咸興鷲坂氏の說明あり可決

元山本間氏より提出理由の說明あり可決

一、平元鐵道の敷設費を十一年度總督府豫算に計上方詮議の件

元山本間氏の說明あり可決

一、金融組合の貸付限度擴張を要望の件

咸興鷲坂氏の說明あり可決

一、明太魚品質改良に關し當局に要望の件

新浦金氏の說明あり可決

一、淸津海陸連絡設備豫算を明年度總督府豫算に編入方要請するの件

一、米豆檢查規則改正に關し要望の件

淸津西元氏の說明あり可決

一、間島より輸入する穀物に對し稅關除方を當局に要望の件

番外笠松氏の說明あり可決

一、雄仙港に元雄線の定期寄港を實施方要望の件

淸津西元氏の說明あり可決

利原中氏提出理由を說明之に對し質問續出の結果來年度の宿題となる

一、淸津元山間聯絡船運航に關する件

淸津西元氏の說明あり城津側の希望に依り『淸津城津元山間』と修正可決・無事閉會せり

稗の採取督勵

大田郡の努力

【大田】產米の改良增收を圖る重要なる案件は稗の拔き取りにある事は喋々を要せざる處なるべし此問題に就ては本府は各道に命じ始政以來極力獎勵したるより漸次減少をなしたり然れ共未だ之を以て充分なるにあらず前途樂觀を許さざるものあり、これは從來の例に徵するに一般に其拔き取り粗漏にして見落し多く爲に河川溝渠畦畔道路等に放棄するものあり之等は成熟落種するに至り雨水・灌漑等に依り再び畓に流入し生育するの狀況なるにあるは產米改良上甚だ遺憾とする處なるを以て本年も今や苗代に於ける稗拔きの時機に至れるより大田郡にては此趣旨を大に宣傳し各農民に了解を與ふべきは勿論小面積にして作業容易なる苗代に於て稗の根絕を期すべく二回以上綿密なる調査

平南の在來棉

種子改良方針

【平壤】平安南道の在來棉は他道に比し其品質極めて宜しく且生產夥多である關係から常に種子の供給をしてゐる道では尙種子の改良と收穫の增加を期する爲め先づ大正九年度に於て龍岡郡に十七町步江西郡に九町步の棉採種田を設け肥培管理手當一反步につき三圓宛即ち龍岡郡に五百十圓江西郡に二百七十圓を交附し收穫した種子は時價で買上げたが此數量は龍岡郡に六千八百斤江西郡に三千六百斤に上つたそうである新規の栽培者には之を無償で配付し翌年收穫し得た種子を返還させてゐる又舊栽培者には希望に應じ交換配付を行つた最近京義鐵道に供給した數量は採種田二千斤一般栽培用二萬六千斤計二萬八千斤に達してゐる大體棉作に對する採種田の成績が良好であれば主要棉作地には漸次增加する方針である

凄まじく景氣づいた

天安の街と溫陽溫泉

京南鐵道は……九月初旬に開通する

忠南の、寶庫を開く、京南鐵道線路の長さはアヲ百哩ヨイシヨ、今や工事にヨアヲ着手してヨ近く開ける汽車の笛

京釜線天安驛を起點として南進し龍頭を現さんとする京南鐵道は目下天安驛と溫陽溫泉間約十哩の工事中で遲くも來る **九月初旬** までに開通式を擧行する豫定である、該鐵道は廣軌であるから京釜幹線と其儘連絡する、戰後好景況時代に雨後の筍の如く各地方に輕便鐵道の敷設經營熱の勃興當時十數の鐵道會社が生れたが財界の激變に遭遇し何れも事業中止又は解散こ云ふ運命に陷りたる其中に **獨り猛然** 起つて工事の竣工を急ぎつゝあるは同鐵道が將來有望にして又會社の內容充實してる證據である、重役には神田陸備憲兵大佐、立川理事等が率先、脚絆で工事の現場を巡廻監督してゐる狀態であるから一家擧つて筋肉勞働を惜まない昨今の天安、溫陽の景氣は素晴らしいもので日々新築家屋が建てられ續々人足も集中してゐる溫陽溫泉も最近新しい **湧出箇所** を發見した、一時間に二千石以上を滾々こして沸騰せる湯熱を發し熱度五十一こいふ全鮮第一の燒ける樣な熱度の高い溫泉だ、人氣は溫泉の湯が湧き出づるが如く此頃の入湯季節と共に千客萬來の好景氣である、溫陽溫泉の將來は土地の人々に言はせると東萊溫泉を凌駕する **全鮮第一** の溫泉だと過賞して自惚れてゐる兎も角京南鐵道開通後に於ける此方面は一新面目を刷新するであらう。

運動熱

益々旺盛

大田の昨今

【大田】近時大田の運動熱が、著しく勃興したのは事實で野球こいはず庭球こいはず將た又劍道に至るまで各好む處に向つて盛な練習がつゞけられてゐる殊に庭球は一層の熱しさであるとは來るべき大會を目睫の間に控へた關係からであるこもいはうか？大田警察署では廳舍の庭にコートを造り署員は晝食休憩時間或は退廳後は練習に熱中し搦て加へて大田郵便局の女事務員は同局後方のコートで餘暇を利用して夢中の練習振を見せてゐる又劍道部では每週二日乃至三日間午後八時から武德館で稽古を行つてゐるなど近時社會事業の一として體育問題の喧しき折柄洵に喜ぶべき現象である

商議決算報告

【鎭南浦】鎭南浦商業會議所にては大正九年度決算報告の爲二十三日午後一時より定時評議員會を開催せり當日は協議事項として築港完成運動方法を講究せり其の豫算に對する決算額如左

歲入 豫算額 金一萬八十五圓 決算額 金九千三百十四圓五十一錢

歲出 豫算額 金一萬八十五圓 決算額 金八千七百九四圓四十錢

歲入出差引殘金 金六百五十四圓十一錢 翌年度繰越

店員慰安會

六月一日開催

【仁川】仁川の定休實行以來店員の娛樂機關設備の必要を感じ先づ之が利用策として非常設靑年會の慰安會が催さるゝ事二三回に及んだが商業會議所に於ても其の趣旨の有益必要なるを認めて客年來慰安會の催しがあり相當の成績を納めて來たが大正十年度に於ては會議所豫算中に其經費を計上され評議員會滿場一致の決議を以て本年度は其の趣旨を行ふ事となつてゐる來る六月の第一日曜頃を期して會議所主催の下に第一期店員慰安會を開催する

南浦組優勝

西鮮競馬大會

【平壤】平南每日新聞社主催西鮮春季競馬大會は二十一、二十二日二日間に亘り陸軍練兵場外練兵場にて開催したるが生憎雨天にて競馬狂をして天を仰いで長嘆せしめたるも幸ひにして午後より天晴れ豫定の通りプログラムは進行し盛會裡に閉會したるが當日の優勝旗は遂に平壤南浦組赤城號騎手橫田君の手に歸せり

運動會盛況

【新義州】營林廠設置十五週年記念營林廠十五周年祝賀の大運動會は二十二日午前十時より同廠共樂園內の廣場に於て盛大に擧行されたり此日折惡しく降りつ降らずみの天候にて來賓席少しく淋しかりしも員及び其家族等は降雨に頓著なく豫定の番組通り競技を行ひ正午擬店を開き休憩後再び競技を開始し大に喝采を博し盛況裡に閉會したり

仁川射擊會

盛況を極む

【仁川】仁川射擊協會射擊部の第一回射擊會は二十二日雨霽れの午前十一時より新花水里海岸射場に開始射場防址山麓には二個の大天幕を設備して會員並に來賓の休憩場に當た、夜來の雨も午前十時にはカラリと霽れて射場の砂にはもう初夏の光が躍つて居る、會員數十名は手馴れの獵銃を肩に颯爽淡々しく午前十一時競射開始各自二十五發の散彈を散して日頃の腕に天狗振りを發揮した採點の結果入賞者左の通りである

一等岩田氏二等深美氏三等高田氏四等井上氏五等今田氏

稅關出張所增設

【新義州】新義州稅關支署には鴨綠江上流にて現在十五ヶ所の出張所を設けある由なるが近く更に八ヶ所の出張所を設置し七月一日より實施さるゝに至らん

赤池局長北行

【平壤】來壤中の赤池警務局長は二十日朝自動車を驅りて江西に古蹟を訪ね正午歸壤平北警察署長會議に列席の爲同日四時十五分列車にて新義州に向へり

主計局長巡視

【釜山】大藏省主計局長西野元氏一行は二十四日朝博愛丸にて來釜直に稅關、血清所等を巡視して東萊溫泉に一泊し二十五日朝九時五十分發の急行にて大邱に向へり

陳情委員上城

【江景】江景に於ける米穀市場及水道問題に就き陳情すべく總督府訪問の爲め坂上面長松永議員一行は二十三日出發せり

同光幹部來釜

【釜山】同光會幹部員一行は二十三日午後七時五十分釜山着急行列車にて來釜直に大池旅館に投宿したるが二十五日は釜山官民有志の招待宴に臨み同夜連絡船にて東上せり

薄板 折箱

業務擴張ノ爲メ……ヲ求ム……依リ工場……ルモ可……照會 小倉市西……九州 ……

勇ましき大弓會

【仁川】仁川東公園新設の大弓場では二十二日午前十一時から仁川大弓會を開いた從來同場の射手は……此の合同競射で……多大の盛況を添へて午後七時終了……成績により一等藤崎氏以下夫れ〴〵賞品を贈つた

金融理事會議

【大田】忠南道金融組合理事會議は二十六日より三日間都市並地方金融組合の理事會議を開きたり

地方人事

▲原田德氏（平壤憲兵隊建築技手）二十三日新義州へ（平壤）

▲富樫貫一氏（……）會議列席の爲二十五日出發東上（平壤）

▲上田武雄氏（滿鐵安東事務所長）沿線視察の爲め二十三日午前出張せり兩三日中歸任の筈（安東縣）

▲高橋貞二氏長男 安東縣市場通貿易商蓮廣商會高橋貞二氏の長男は豫れて病氣加療中の處二十二日午後二時逝けり葬儀は二十五日午後三時から角當相寺に於て執行したり（安東縣）

▲和田少將（陸軍大學教官）大學生八十一名引率の下に全鮮滿戰蹟視察を終へ廿四日夜發連絡船にて內地へ（釜山）

▲八木逸郎氏（代議士）廿四日午後七時着同夜發博愛丸にて內地へ（釜山）

▲香椎源太郎氏（瓦電社長）二十四日朝上陸（釜山）

▲坂本宮次氏（東拓大田支店長）六月一日本社に於て開催すべき支店長會議に列席の爲五月二十八日東上（大田）

▲古谷虎雄氏（大田電氣會社長）株主總會及其他の用務を帶び來田二十四日歸神（大田）

▲西島寅吉氏（大電常務取締役）五月二十四日來田（大田）

▲川崎由太郎氏（大田電氣取締役）株主總會列席の爲め來田五月二十四日歸（大田）

▲園田正三郎氏（忠南稅務課長）五月二十四日來田翌二十五日歸座（大田）

南鮮庭球大會

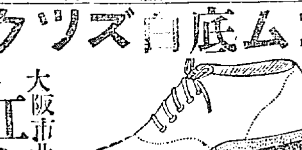
第三回優勝旗爭奪戰

期日	五月二十九日午前八時
場所	大田鐵道コート
會費	金壹圓（行厨を呈す）
選手申込	一團體に付二組
締切	五月二十七日限り

主催 京城日報社大田支局

後援 大田鐵道倶樂部 大田庭球團

△△△△△△



ゴム底白ヅック靴

特價ゴム入 形揃ひ前

新案特許 ……ヅックの靴……

營業品目

白總ゴム輕便型

總ゴム紐付短靴

深型子供豆靴

其他各種取揃居候

（定價表御照會次第直送）

大阪市北堀江三番町三三

江上商店ゴム部

電話新町長二六八七番 振替大阪五四七四二番

廣告

開業十週年紀念トシテ左ノ通リ勉强仕候

一、宿料御一泊金貳圓均一

一、銘酒誠鶴一本金十八錢

一、キリンビール一本金五十五錢

一、サッポロビール一本金五十五錢

一、サクラビール一本金五十錢

以上

南大門驛前 岐阜屋旅館 電話一五一七番

中風病 ちうき

余が家は祖父及び父と三代の二人まで中風病にて困難したる遺傳系統にて……試驗により得たる良藥を……の方に新聞名記入ハガキにて照會の方に限り一千名に……無代進呈す

明石市中町九 加古忠兵衛

惡疫豫防

懷中要藥 清心丹

ハ胃腸ヲ健全ニシ體內ノ微菌ノ生存ヲ許サザルヲ以テ根本策トス!!!

効能

過酒、過食、喝吐、下痢、乘物人込等の不快、飲食後に常用せば胃腸を健全にし消化を良くし水アタリ、食アタリ、惡疫の豫防となり口中を淸涼にし氣分爽快ならしむ運動勞力音聲を使ふ時咽喉を潤ほし心身疲勞倦怠を覺えし時元氣恢復を速ならしむ

主成分 健胃 制腐 殺菌 興奮 淸涼劑

定價 ニッケル罐附 金參拾錢 袋入 金拾錢 金廿錢 金五拾錢 德用硝子罐入 金壹圓 金三圓 金五圓

東京日本橋元大坂町 高木與兵衛 振替東京四六八

懸賞金壹千圓呈す

此寫眞は宮城縣……新月村大字新城……留五郎死去其前に家出し居る……明同人の住所……知らせ被下し方には懸賞金は本人を迎の者に手渡す但し御渡期限は五月廿日より七月十五日迄の間に……宮城縣……實兄 小野寺昌一

天勝替り演藝

△連日滿員御禮申上候

二十六日より演藝全部取替御覽に供し候

每夕五時開場

二十九日（日曜）に限り晝夜開演

於 黃金館

◎主なる演藝種目

◇南部邦彥作 歌劇 日本主義 一場 現代女子問題を諷刺したるもの

◇作 喜歌劇 假裝舞踏會 三場 乞食と紳士の人違ひを骨子としたもの

◇奇術應用 新京人形 京人形 天勝 市川

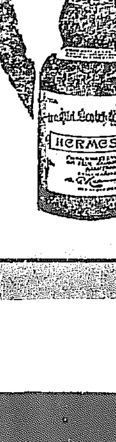
◇大魔術 英雄船アルゴ 後半コサックダンスに天勝の早變り

ウムニフの旗 外に小奇術及各國流行ダンス

ヘルメスウヰスキー

熟製せるその香味 知る人ぞ知る これ世界の名酒

特製丸瓶



◎リンネル 純麻洋服地 特價提供

御申越次第品質見本並ニ特價表進呈

日本製麻株式會社 帝國製麻株式會社 日本麻糸株式會社 特約販賣店

陸海軍鐵道院 各官衙御用達

合資會社 高島屋商店

營業所 東京市京橋區木挽町 電話京橋 長二一八〇一・二二五番 振替貯金口座東京四一六八九番 電略（タ）又八（タカ）

醫學得業士 若林哲朗氏創製

腸內强力殺菌新藥

ワカ末

說明書送呈

腸消毒藥として其自體試驗に於てレゾルチン、ナフタリン、ザロール等の强殺菌藥に比し實に數倍の殺菌力を有し毫も副作用なし故に腐敗醱酵制止藥として理想的にして急性及慢性腸加答兒夏日の下痢に特効あり

大腸菌屬 殺菌藥として赤痢が三日腸チブスパラチブス四乃至六日にて治癒せる幾多の實見例を有し大腸菌性腸炎、大腸菌性膀胱加答兒に偉効あり斯界大家の唱讚する所なり

定價 末劑（一劑）小瓶入金廿錢 同（半劑）入金五十錢 同 廿五瓦金一圓二十錢 錠劑 五十入金八十錢 振替東京七八五〇

各地藥舖にあり

東京市麻布區笄町 南信堂藥局

まなびのには

岸邊先生のお噺【五】

二人はその夜少しばかりの御馳走をこしらへて喰べ一ッの布團にくるまつて寢んました。そのうちにお爺さん一人では淋しいからお前お爺さんの子供になつて呉れと云ふお爺さんからの相談に子供は大喜び

『お爺さんが僕を子供にして呉れるナラ僕なるヨ。』

『なつて呉れる。サウかいソレはお爺さんも嬉しいナ、デハ今から子供だ、俺は子供のお爺さんだ、お前はお爺さんの子供だ……』

二人は嬉しいナと大喜び

『ソガ子供なら子供で何か名前があるだらう』

『お爺さん僕の名前は清と云ふんデス』

『清ソレは好い名だ。お前のお父さんも好い子にしてやらうと名前まで選つて付けた。好い兒だ・エー清や清……』

清『ハイ』

お爺さん『ウフ……清や』

清『ハイ』

夜が明けて明日になる。お爺さんは庭に出る。其の仕事は何かの、大きな車を轢く仕事、何分年を取つてから大きな車を轢くので

お爺『アア重たい。清お前子供だから弁んなに力を出さんでも宜い。お爺さんが轢く時にチョイ〳〵と押して呉れな。サウするとお爺さんは清が後から押して呉れると思ふと嬉しいゾ。ナー清後からチョイ〳〵とやつてお呉れ』

清『チョイ〳〵でなくても宜うござんス。ウンと押します。』

お爺さんは兩手に梶棒を掴んでゴトリ〳〵轢き出す。

『お爺さん、押しても宜いかイ。』

清が押すよ、ウントコショ！ウントコショと清が押せば車はゴトン〳〵と二人連れで調子能く車を轢いて一日仕事をしてお飯を戴いて來てサーソレでは御馳走をこしらへて喰べやうかと二人で御馳走をこしらへて喰べる。明日の日も翌明日も三日も四日も經つてから仕事に二人が出て居ると子供も大人も多勢寄つてガヤ〳〵騒いで居る所へ出遇した。お爺さんは重たい車を轢いて居るが清は子供だ。一寸往つて見たい

お爺さん一寸往つて來るよと人群りの中にワリ込んで見ると小さな白犬が傍にゴロリとゴロリが、つて居るソレを皆な寄つて見物して此犬はお腹が動かないから死ぬよアーモー死ぬ〳〵と云つて居る。ソレを見た清は自分が此間迄アノ寒い凍ゑて倒て死にサウになつた時に助けて戴いた嬉しサを記憶して居るから清には犬のとだとは思はれなかつた

趣味の婦人

下手の横好きで……寫眞趣味の郡夫人

＝お子様がない心淋しい　せめてもの手すさびに＝

總督府水產課長郡氏夫人千重子さんは頗る趣味の豐な方で、其の可なりの年月の結婚生活もお子様がないので、やゝともすれば淋しみに囚はれ易い

家庭は殆ど、數ある趣味によつて償はれてゐます、千重子夫人の樂みこいへば聲樂は生理上一つの善事なりこいふ見地から音聲に關するものでは謡曲やら長唄やら、其の他のものでは日本畫なぎ、盡きぬ樂みをお持ちですが、先日から又

婦人の娛樂こしては一寸新しい寫眞術を初められました遂く春の一日大和町官舍を訪れて其の御模樣を伺ひますこ、千重子夫人は語つて、此の道はまだ極く赤ん坊の方で兎角申上げる事を持ちませんが一寸窺した後に、修正やら幻像こ面倒な點がありますので

男子よりも寧ろ婦人の樂みに適當かこ思ひます私などは實弟が致してゐましたのを見たり聞いたりで殆ど自分勝手なやり方です、それについ最初の程は僥倖にも比較的工合よく取れましたので興にのつて續けてゐますがだん〳〵六ヶ敷く、折にはお化け寫眞が出來るなど家中大笑ひ致します

兎角根が下手の横好きこ云ふ方で、よく何のお稽古も門口まで、のぞいては後はよく、「左様なら」をやりだす試なんですが、隨分此の道には憧れを抱いてきました事とて、失敗を土臺に、之から少しづゝ美術的に研究を進めて家庭の樂みの一つに致しませう…』

母姉會開講

二十九日第一回講座を開く

遂に櫻井校母姉會に於てせられた同校の兒童服は各家庭に於て頗る好評にて、時季にも入り、殊に其の希望數も六百餘點に達した事こて、かねて調製について布地其他に就き準備中であつたが昨今準備も整つたので愈廿六日は一學年兒童の母姉を集めて午後二時から同裁縫室に於て三浦先生主任、各女教師、母姉會役員婦人達が助手となつて一同の講習を催さる、で其後尚ほ二三回に亘つて適當な日を以て順次講習せらる、由

公會堂の喜多演能會

初夏の一夜の清興盡きず

都能樂界の大家栗谷氏の一行は二十四日朝急行列車にて入城後

京城支部の主催で能會が定の如く同日午後五時から長谷川町公會堂に於て喜多會催されました、當地に於ては可なりに珍しい催しこて定刻前からかねて斯道を樂む老若い紳士婦人こ各つきぬ憧れを抱いて參集五時過ぎ愈能の幕は開かれ幔幕に老松を描き出した背景にごこまでも高尚な能舞臺面で

大小鼓のかけ聲もふし面白う笛の音も床しく番組に入り當日の呼び物である正木氏の羅生門政友枝氏の弱法師栗谷氏の小鍛冶こ其の間々には獨吟、仕舞などを交へては十時頃まで順に演ぜられたが、遊に帝都の一流足の運びから手のふり

囃子のさまなごすべて其の技の妙なるに觀る人きく人をして醉はしめてゐた、尚會上三三洋婦人の觀る人もあり何れも我國古樂の高尚優美に讃辭を發してゐた

全勝の常の花は頭が閊へて何うもならぬ

東京大相撲夏場所戰蹟　東西の權衡をこる

東京大相撲夏場所も廿二日を以て終了したが今場所は東西不權衡の結果優勝旗爭奪の興味は早くも三日目に失ひ

西方は惣帥たる大關千葉崎を始め清瀬、紅葉、三枚の頭株が連敗に捌て關者大潮が引退したので最も西方全滅の傷ましい戰蹟を示してゐる。來春場所の番附編成は古例に依り本場所打上げ後廿三日中に行はれた筈で廿四日は

新取締役三名の選擧、檢査役十名監査役三名の改選等が行はれた筈である新番附では常陸部屋系統を西に廻し正大關に進め千葉ケ崎を張出大關にし幕下十兩級の新進を多數入幕させて東西の權衡を取らうこ云ふ説が好角家中にも協會役員中にもあるので或は

實現を見るかも知れない東方は大錦栃木の兩國常陸は動くまいから今場所全勝の常の花も頭が支へて如何にもならぬだらうこ觀測される新入幕を噂されてゐる有望な新進は光風、常陸島、朝見潮、陸奥山、大刀海等で若常陸、綾錦等は今場所の成績が面白くなかつたのは殘念で

大錦栃木渡米

純銀製メタルを贈る

來月六日渡米の途に就く大錦栃木山一行四十三名に對し東西力士後援會から純銀製メタルを贈つて國技宣傳の門出を祝福するに決し三十一日の送別宴の席上で寄贈する由因に同メタルは中央に大角力協會の紋章を現し其上部に日米國旗を交叉し其周圍を月桂樹で取り圍んだ極彩色の七寶模樣である

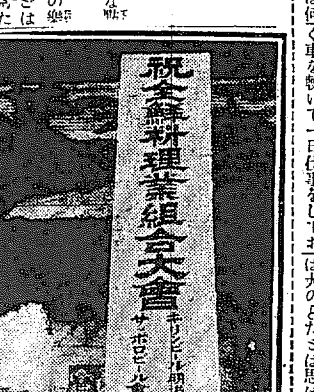
鶴龜の彫刻　豐川翁から

彫刻界の泰斗豐川光長翁は二十一日朝三年間苦心の作四分一に金象眼した素晴らしい鶴龜の彫刻を贈つたので大錦は同日是れを化粧廻しへ著けて土俵入りをしたこ

銃器携帶の兇徒出沒

本年一月以來、始興、水原の兩郡部に亘り銃器を携帶せる數名の兇賊、跳梁跋扈し爲めに良民の被害八ヶ所の多數に上り戰々

就々たる狀態なるを以て水原、永登浦二警察署に於ては兇賊逮捕に全力を傾注しゐたるが遂に去る十九日永登浦署の手にて二名を逮捕し目下嚴重取調べ中である聞く處に依るこ賊は始興郡生れ廉香俊（二〇）及び府內崇仁洞居住金昌鎬（二八）の二名にて常に散發銃を携帶し義勇軍こ稱し財物を强奪し居たるもので被害額數千圓に達せる模樣である。



全鮮料理屋大會（本日公會堂）

不穩文書の密輸入

犯人逮捕さる

咸北富寧郡東川面龍川洞黄春山事黄宗熙（三三）は一昨年來不逞鮮人の群に加り獨立運動をなし又昨年來上海方面に往來し假政府發行の不穩文書を鮮內に密かに搬入し現に數日前も奉天方面から多數の不穩文書を携帶し新義州に入らんこした處を賜鐵北警邏查派出所員の爲に發覺遂に捕へられた（新義州）

英國から飛行教官

第二團六名が神戸に着いた

帝國海軍飛行教官こして英國より招聘せる豫備飛行將校廿餘名の第一團六名は先月中旬來朝せるが第二團六名は廿三日神戸着直に東上海軍省に加藤海相を訪ひ來任の挨拶をなせり（東京電）

野外撮影會の印畫展覽會

二十六日限出品締切

一回野外撮影大會は非常の盛況裡に終りましたが今同本社では前日撮影會に於て參加の會員が思ひ〳〵に撮影した若草燃ゆる春の野邊、緩やかに巡れる水車、平和な農家に誣ふ雞などいろ〳〵優れた印畫を本社來青閣で展覽會を催すことになりました

ここは既報の如くでありますが當日參加された撮影會員の人々の出品非常に多數に達し本社係は之が整理に追はれてゐるが愈々廿六日を以て出品を締切るから出品希望者は至急出品されたい向右出品は山本梅渓、伊藤秋畝、武井天羊、的野子抽の四氏の嚴正な審査を經て廿八廿九兩日本社樓上來青閣に於て展覽會を開き一般に公開展覽會を開きますから當日は多數諸君の來觀を歡迎します

印畫展覽會

時日　五月二十八日から二日間

場所　本社來青閣に於いて

審査員　山本梅渓氏　伊藤秋畝氏　武井天羊氏　的野子抽氏

出品締切　五月二十六日

【注意】印畫は大小を問はず必ず臺紙に貼付の事

主催　京城日報社

大相撲懸賞發表

正解者百九名を嚴重抽選の結果左の通決定す

東京大相撲夏場所好取組勝負豫想懸賞は三千六百餘通投書整理の結果百九名の正解者は左の地方別でした

▲京城五五、▲龍山一五、▲仁川六、▲平壤五、▲蒲洲四、▲釜山三、▲元山二、▲鎮南浦二、▲內地二、▲其他鮮內一五

廿四日本社來青閣に於て警察官並に大原本社長立會の上係員一同で前記百九通の正解葉書に抽選を執行しました豫て社告の通り一等より四等まで廿六人の福運は兩眼を被はれた係員の手に一枚宛定められ一等の幸運は關釜連絡船乘込の蒲川氏に以下順次左の通り決定しました規定の賞品は來る六月一日市內の入賞者は本社に於て受領されたく市外の入賞者へは即日夫々發送致します

一等（一名）下關驛構內關釜連絡船德壽丸內　蒲川集一

二等（二名）京城大和町一丁目一〇　伊藤刻康／釜山本町四丁目吉村方　本田

參等（三名）京城南米倉町二三六　高山房子／京城南大門通三ノ八七今村商店方　石川輝一／黃海道長連邑內　森悅太郎

四等（二十名）京城太平通二丁目五一　河家騮三郎／京城鍾路二丁目八〇　原田三次郎／京城　○○生／京城笠井町　中島義次／京城若草町四三　木村政治／京城黃金町三丁目三五〇山田屋方　黑梅幸次／京城蛤洞九〇　永田泰成／京城大和町二丁目十七　土方政平／京城本町一丁目二八內藤方　漆原榮次郎／京城本町二丁目大阪屋號　池田利八／龍山元町二丁目六八丸吉商店內　茶村九平／龍山漢江通十一番地　佐藤峰太郎／平壤箕林里三六の一　柴田時友／元山本町三丁目　宮田三四郎／忠南江景　富松嘉次郎／全北　金川碩雄／慶北永川　岩尾彥／全州大和町南門外精米所　大野拓／全北化金組合　池田三郎／滿鐵長春驛　服部虎雄

正解者（百九名）▲京城▲三井田弘▲新井正直▲廣川末政▲深谷庄之助▲原田通彥▲小川隆弘▲西本健一郎▲五十嵐利▲松田正夫▲庄司清一▲園城見服店▲伊藤剛▲後田智一郎▲梅津茂一▲宮川清水▲倉田榮之助▲石徳田輝一▲清家折次郎▲高木騎次▲德川桃吉▲河野明二▲高山房子▲林武▲河原俊雄▲賀屋滿稱吉▲若▲清家一三郎▲田邊武男▲林六▲湯口茂一▲原田三次郎▲土居太郎▲○○生▲森元金藏▲吉二▲守永隆完▲小澤武平▲大西勉中島義次▲勉強助▲付我計若見潤太郎▲林重郎▲木村政治▲黑梅幸次▲永田泰成▲田中次八▲土方政平▲千葉健次▲漆原榮次郎▲池田敏▲池田利八▲茶村九平▲龍田井川正一▲橫市▲柳島▲佐藤峰太郎▲高林光夫▲上田三郎大江大一▲宮田若吉▲遠山鑑四郎▲阿部清次郎▲柴田時友▲林俊夫▲柴彥助▲隅田武夫▲吉田猛一▲隅田竹千代▲仁川金順成▲能賀美虎夫▲島江源次郎▲尾房次郎▲木下豐三郎▲久納英季▲前田直八▲藥原弘平▲釜山宮本碩▲小川

入江氏入城

元第四師團經理部附前厩醫で陸醫療法創案したる入江武吉氏は飛頓入城し旭町二丁目東京旅館に滯在中であるが氏は大正二年秋天來の神秘的啓示に依り此の秘法を體得したるに始め幾多の難病痼疾を治癒し殊に二十餘年來の自己の兼進の爲め九州に出張した序に渡鮮入城廿六日から治療に從ふ筈

【紹介】京城本町ちぐさやに於ては此程店主各産地に出張中の處今回本場銘仙、父稿『伊勢崎銘仙、紹羽織地、紅梅友禪、同小紋券發相場の格安品多數入荷したるにより此際當地に於ても極めて薄口銭を以て御致なすべく又然も値段の低廉なるは勿論近頃の手數もなく且つ返戻取替等に應ずべし

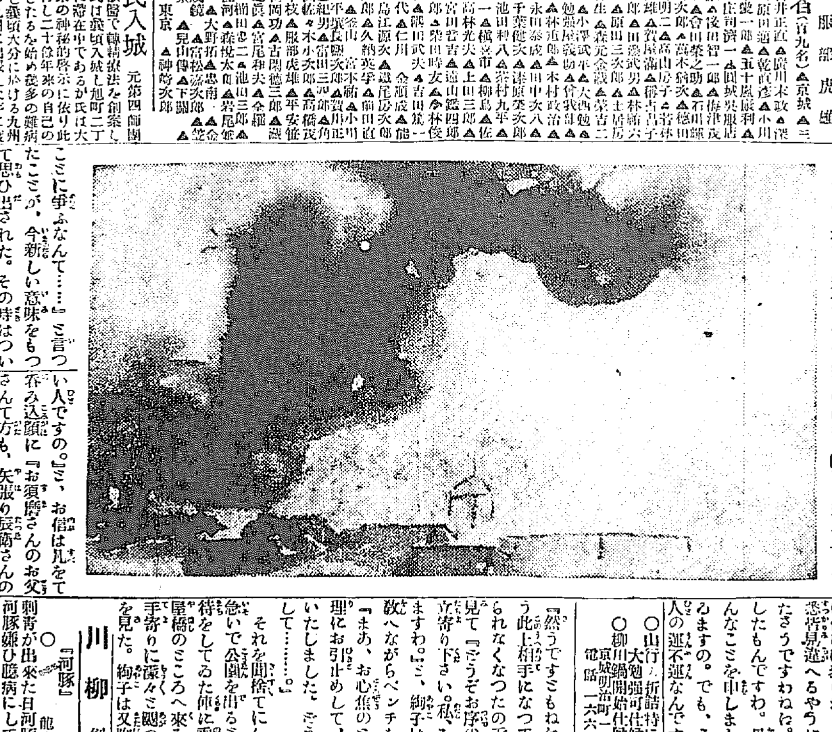
初夏のお化粧こホーカーパット

初夏の頃は皮膚に一種の變化を生ずる時で化粧料の選擇に就ては特に非常の注意を要するのさあつさりした薄化粧が季節向であるために男女共用の薄化粧料こして品質の最も優れた評判のよい揮越商店發賣のホーカーパットが到る所で歡迎され東京は言ふに及ばず全國からの註文は最近に於て非常に激増しさすがの王子大工場も尚仕事に追はれつゝある有樣であるこいふ

關釜連絡船

廿七日　釜山發　朝　六、五〇　夕　八、三〇

廿八日　朝　壹岐丸　夕　博愛丸　朝　對馬丸　夕　高麗丸



曙

德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

第一五五回

ある女(4)

『お須磨さんこ、若旦那はお腹こそ違ひますけご、本當のお兄妹だそうですの。』奈何してそれを、そんなに絢子が吃驚するのか、不思議でならないこ云つた風な顔をして、お信は重ねて聞じここを應へた。

『然うですか？それはほんこですか？』絢子はまだ信じられないこ云ふ表情をした。心が半信半疑のさころを彷徨してゐた。

先刻、お信が『血こそ通つてるませんけれご、親子でそなんてここに爭ふなんて……』こ言つたここが、今新しい意味をもつて思ひ出された。その時はついて氣が付かないで、聞き流した其の言葉が、今絢子の頭に非常な打撃をもつて響いたのだつた。あの時、あれを奈何して無關心に自分は聞き捨てにしたらう？それにしても、それは眞實だらうか？お須磨こ辰衛が兄妹？文平こ辰衛がほんこの親子でないこ云ふここが？……絢子は何こ云つて可いか判らなかつた。

『辰衛は、しかしちゃんこ島の長男こして籍に入つてゐますよ。』絢子は、自分が入籍する時の戸籍謄本のここを思ひ出して、さう反問した『それが、奈何して實の親子ではないんですか。』

『それは、籍はごんなになつてるますか、存じませんが』こ、お信は平氣なもので『もこ〳〵辰衛さんは先の奥さまのお子さんぢやないのでして、先奥さまが大變お世話したある女の子供をね、生み落ちるこ直から貰ひ受けたんですつて。その女の方は何か餘儀ない事情があつてね、自分で育てられなかつたんださうです』

『へゑ。』絢子はほんやりした返事をした

『詳しいここは、私も存じませんけれご、其の女つてのはね、何でも女人上りらしい人ですの。』こ、お信は凡をて呑み込顔に『お須磨さんのお父さんて方も、矢張り辰衛さんのお父さん、つまり、辰衛さんのお母さんの旦那こ、お須磨さんのお母さんの旦那こ同じ人なんださうですよ。……今のお須磨さんのお父さんて方は、生さぬ仲なんですからね尤も人によつては、お須磨さんこ辰衛さんは兄妹に違ひないけれご、血は通つてゐないんだつて云ふ方もありますけごもね。ごつちが眞實のここだか判りませんが、左に右赤の他人同志ではないこミ、、辰衛さんが旦那の實子ではないここだけは、眞實らしいですね。私の母がね、お須磨さんのお母さんからぢかに聞いたんですの。……困敬つてものは、まあ本當に不思議なもんでございますわね。』

『然うですかねぇ。』こ、絢子は初めて譯が別つたやうに、ほつこして『初めて承はりましたわ。不思議こ云へば、不思議ですねぇ。でも。私こしては何だか變な氣もしますわ。』

『それはもう、奈何しましても、ね。』お信は曖昧な返事をして『私ごもは別段、それを樋に奈何つてこごもなかつたんですけご、仲に入つた人がいろんなごをしたものですからね、到頭お出入を差止められて、萬事冷たいお金で片付けられて了つたのです。それでも、奥さまがお輿入になつてからも一二度伺つたこごもございますし、母はつい先達もお須磨さんのお母さんの用事でね、こつそりお須磨さんに會ひに參りました。あの女も恐ろしく見違へるやうに立派になつたさうですわね。隨分出世をしたもんですわ。』母さんが、そんなここを申しまして、羨んでゐますの。でも、これもね、其人の運不運なんですからね……』

『然うですこもね。』絢子はもう此上相手になつてゐるに堪へられなくなつたので、好い機を見て『ごうぞお序の節には、お立寄り下さい。私、これで失禮しますわ。』こ、絢子は澁谷の宅を敎へながらベンチを立つた。

『まあ、お心焦のこころを、無理にお引止めして、本當に失禮いたしました。ごうぞ御免遊ばして……。』

それを聞捨てにして、絢子は急いで公園を出るこ、そこに辻待をしてゐた俥に乘つた。數寄屋橋のこころへ來るこ、少し手寄りに濛々こ閃つてゐる黑烟を見た。絢子は又胸を騷がせた

染物の御注文は　みのや京染店へ（電一四六二）櫻井町

京城明治町二丁目　寫眞材料商　島田誠昌堂　電話壹九壹九番

パン　神戸屋　電話二一〇五

○山行き折詰特に大勉強可仕候　○柳川鍋開始仕候　京城明治町一丁目　電話一六六二番　廣末

川柳　劍花坊選

『河豚』

○刺青が出來た日河豚を提て來る　龍山　十の字

○河豚嫌ひ臆病にして君子なり　高興　狂喜坊

○一四のさかなで一家五人死に

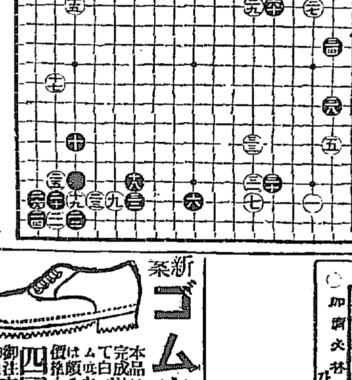
○母の留守密かに河豚を買て來る　全州　啞氣郎

○河豚の爲め家悉く北枕　仁川　紅短冊

○河豚が好き山口縣だなこ思ひ　開城　千目

新局碁戰（三）

三段　平山蒔　三子　大久保雅彥



○四十一ほの三　●四十二ほの五　○四十三への三　●四十四はの五　○四十五にの六　●四十六への五　○四十七さの三　●四十八ちの五　○四十九ろの四　●五十ろの五　○五十一ろの三　●五十二ろの二　○五十三はの二　●五十四にの二　○五十五ろの一　●五十六はの一　○五十七いの二　●五十八いの一　○五十九らの九　●六十への七

新刊紹介

出版物に關する紹介は總て本社調査部の事

▲子供之友（六月號）少年少女向きの美しい繪本（二十五錢東京雜司ケ谷上り屋敷婦人之友社）

▲まなびの友（六月號）惡魔こ鼠彫法師の話、お釋迦様こ蛇、小公子物語、其他（二十五錢東京雜司ケ谷上り屋敷婦人之友社）

▲馬（一〇四）馬事獎勵の困難點　日本産馬は何故に有害なる乎　川上瀞藏　馬能力の遺傳に關する研究　矢野庄朝　其他（二十五錢東京神田區通新石町九馬事研究會）

▲ありなれ　滿鐵安東圖書館

▲教育時論（一二九九）教育界の黎明　原田實　教育者の前途　赤司鷹一郎　日本文學に現はれたる男女三角關係　本間久雄　其他（十八錢　東京麴町區飯田町四　開發社）

▲大阪仕人案內（五月號）三十二錢　大阪東區唐物町一共社

讀もの

▲市內に珠算術教授下さる所ありませんか御存じの御方は住所氏名本らの御教知下さい（狂花生）▲私は囲碁の稽古を致したい者ですが囲碁先生の住所御存じの御方は此の欄まで御知らせ下さい▲明治町株市場の近所で二階又は離れ座敷の一間借りしたいのですが御存じの御方は御知らせ下さい▲私は內地にて藥工業學校を卒業して專ら藥局に奉職して居りましたが當地の會社でも個人の工場でも使つて下さる所はありませんでせうか俸給は別に望みませんから野球こ庭球は可成りやつて居ります（困り生）▲私は遊戲を受けようこ思つてゐる者ですが誰かリーダーの三卷及び四卷を御教へ下さる方はありませんでせうか御存じの方は御知らせ下さい（一苦學生）▲京城在鄉軍人分會長殿の住所氏名御存じの御方は恐れ入りますが太平通り二の五八會我方非川宛御知せを願ひます（新渡鮮者）▲何所か佛語を教へる所はないでせうか個人でもよし學校でもいいのですが會話を習ひたいのです（龍山生）

演藝案內

喜樂館　本町一丁目　電話五九七番　五月二十日より新三大映畫提供

日活京都派第一部製作品　宮本左門之助　全五卷

第二回　大旋風　全三十一卷ノ內　四卷

新派劇　醫學士の妻　全六卷

大正館　本町七丁目　電話八五　五月二十三日より

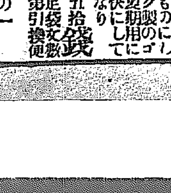
日本一　鎗の權三　全六卷　尾上松之助中村扇太郎大勢力劇

新派悲劇　質屋の娘　全六卷

ロマンス　惡魔石　全六卷　大傑作

浪花座　本町五丁目　電話三三八番　五月廿五日より

調劑確實有效保證　大學病院撲範方劑


KAZEPIRIN　カゼピリン（熱）（風）

樂天堂製藥株式會社

新案　ゴム底白靴

本品は今回初めて完成せるものにしてゴム底ズック製の夏期用には頗る輕快にして價格も廉なり

四圓五拾錢

御註文は足袋文數御通知次第引換便にて送る

東京芝南佐久間町二ノ一　松野商會

ゴルキーに救はれた

ストックホルムに在るデーリーニウス通信所報に曰く露國の

せる結果として彼等の窮狀は

みにて四千人を越ゆるこあり

し京城にて飛ばし西大門外橋

時頃東大門行き電車中に於

日午後八時頃水原軍浦里間に於

人さあつまり

[illegible]露國の[illegible]大人
文學者科學者の飢餓
ざるもの四千餘人

[illegible]英國文學者[illegible]テログラードに來る途に[illegible]の脱ける[illegible]ムありゴルキーの云ふ所に依れば[illegible]ゴルキーが彼等の爲に食糧、衣服其他の器具輸入の許可を主張[illegible]文學者及科學者にて身心共に飢[illegible]せる者ペテログラードの[illegible]

○日曜一〇の[illegible]頭[illegible](二二)李謙(二三)は共謀し十三日坡州郡安致應(三)の內の自己一株價格四千圓を窃取し[illegible]本町三丁目時計店にて十五圓[illegible]押れ出所不定チヨン明東尹基[illegible]は年少に似ず圖太き掏摸常習者なるが三月二日午前十一[illegible]の腕時計を買ひ他を費消せるが大門署に屆出で右金品の返還を[illegible]四月五日午後七時頃南大門より貨金町に至る電車內にて三十五[illegible]受くべしと

○絡路の上で動かぬ男　二十四[illegible]鳴らして[illegible]動かざるを以て[illegible]注意を與へたるも尙立去らざる[illegible]約三分間列車を停車せしめ漸く警察官に引渡したるが自殺を[illegible]

[illegible]京通社長等の發起[illegible]好會は東洋の[illegible]味で來る二十八九の兩日本町二[illegible]

日米水兵衝突事件
支那人が日本兵に應援
由來米兵は通行中の支那人等に爆竹を投じてゐた

日米水兵衝突事件に關し其筋に達したる諸情報を綜合するに二十二日午後八時牛莊路方面を日本水兵數名通行したる際料理屋の二階より米國水兵は爆竹を投下し之がため通行中なりし日本水兵は負傷したるを以て茲に兩者衝突を惹起し多數の

支那人驅け附けて日本水兵側に應援し米水兵を包圍し所々々日米兵の喧嘩ありたるも大事に至らず原因は前記の如き次第にして米水兵が最初爆竹を投げたるに依る事明かなり米兵等は由來常に通行の支那人等に

爆竹を投げ附け爲に支那人より常に憎まれ居る

ざるなれば今回の事件を機會に日本側に應援したるもの・如く負傷は米兵側三名、日本側一名にして他に少數の輕傷者あり目下夜直に山崎總領事は在留邦人に對し外出を

禁じたり又日米兩司令官は協議の後軍艦乘組員に對して上陸の禁止を命じたり尙本件は雙方司令官の會見に依り解決を見るならん(東京電報)

居留邦人激昂
上海タイムスは日本側に不利な評論記事を掲載

本事件に關し日本水兵及び在留日本人は頗る激昂し何時如何なる衝突を見るやも計られざるより山崎領事は居留民の鎭撫に努むると共に我が海軍當局とも協議し日本水兵の取締に關し十分注意する所あり一方亞米利加總領事に會見し今後の處置に

關し意見を交換しつゝ愼重なる態度を以て事件の眞相を探究しつゝあつて日本人は昨今表面は鎭靜なるも今後に於ける亞米利加海兵の態度につき不安を有せり日本海軍側にては二十三日午後よりは軍艦より上陸せんとするものに對しては

單獨行動を許さず必ず隊伍を組んで團體行動をとる事とし滙山碼頭水兵倶樂部の外上陸を許さゞる事とされ

米國側が如何なる態度に出づるか不明なるため日本側は警戒し居れり上海タイムスは本日日本側に有利ならざる論評記事を掲げたり(上海電報)

米兵は寧ろ群衆と衝突
我水兵は殆ど居合せなかつた筈であると
双方の親密を計る
第一遣支艦隊司令官　吉田中將談

第一遣支艦隊司令官吉田中將は上海に於ける日米水兵衝突事件に就て左の如く語れり

昨夜(二十二日)の衝突は寧ろ米水兵との衝突と云ふより群衆との衝突と云ふを可なりとす米水兵は曩に天津にて我陸兵と漢口にて英兵と衝突せることあり敢て珍しきことに非ず我海軍は以前往々喧嘩をなせるが近來は大いに

善くなつて喧嘩を起さず米國側は假らく事件を其の儘に葬るべしと信ずるも若し我海軍に交渉し來らば素より我れの關知せざる所なれば容易に事實を明かにして之を解決し得べし予は常に水兵に對して喧嘩を

避けて對手にならざるやう訓令しあり昨夜の大衝突の際には我水兵は殆ど居合せざりしと承知し居れり米水兵が海軍ナイフにて斫られたと云ふも我水兵を取調べたるにナイフを所持せる形跡なし若し米國側に

於て交渉し來らば米兵の傷口を點檢すれば直に判明すべきを以て問題とならず群衆との衝突ならば云ふ迄もなく我海軍の關知する所に非ず然れども常に日米水兵の親睦を圖

り置かば斯かる事件も自然に防止し得べきを以て今回の不幸を動機として雙方を三四十名宛を彼我軍艦に招待し親睦事情を結ばしめんと計畫し居れり(上海電報)

法廷へ引出された米兵
三名は夫れ〴〵罰金刑

日米水兵衝突に關聯し租界警察に收監され取調べ中なりし米水兵三名は二十三日米國法廷に引渡され巡査に危害を加へし職務妨害の廉にて二名は金貨五十弗一名は二十五弗の罰金刑に處せられたり(上海電報)

眞！疑！何れにかある
米人側の報道

日米水兵衝突事件に關し米人側の消息に依れば

米艦キユーロン號の水兵六名は重傷を負ひ一名は生命危篤なるが右の內四名は鋭利なるナイフを以て刺され重傷を負ひたり最初日本人が支那婦家に入りたる所其處へ米國水兵來るたるを以て日本人は之を毆打し米國水兵側は

此處は公許の場所なりと反駁しこゝに格鬪は演ぜられ米兵十數名日本水兵約三十名と入亂れ米兵側は手に手に物なきため鐵鎚を以て戰ひ日本側はナイフを以て當り遂に米國水兵十五名は重輕傷を受けたるが

內六名は重傷にて危殆に瀕せり急報に接し警察は日本水兵を搜索し負傷米水兵を病院に運びたるが米水兵は武器を以て上陸し復讐せんと企てたるも上陸を禁止され沙汰止めとなりたり(上海電報)

鈴かけ(於百花園)

尹子爵召喚さる
分參奉僞辭令事件で中心人物と噂されてゐる
問題は依然混沌

分參奉僞辭令事件は一先づ片を付けて二件五名の被告は京城地方法院檢事局から同豫審廷に廻された今になつて事件の中心人物だと噂されてゐた子爵尹德榮氏が二十四日京城地方法院檢事局に召喚されたので消やかゝた噂は更に濃くなるのみである。

決して裁判所へ喚問などされッこはないと近親に意氣込んでゐたと云ふ子爵が廿四日午前十時半頃、幌を深く鎖した人力車を京城地方法院玄關に横着けにさせて車中から逃けるが如く檢事局へ身を匿した

周衣に夏のインバネスを著てパナマ帽眼深に冠り變態な顏色をかくそうとしてゐたが眉宇はそれを裏切つて了つた、一時間に亘る川西檢事の訊問を受けた子爵は掻消すやうに同院玄關から人力車で

自宅へ戻つてしまつた、之に依り噂は噂を生じてゐるやうであるが事件の前途は依然混沌である

貧乏と內輪揉めの上海僣稱政府
現幹部攻擊の火の手が盛んで統整がない

上海僣政府は勢力分裂の結果混亂を極め一部は現幹部の暗殺を計畫しつゝあつたのは既報の通りであるが

右に關し某方面に到着した電報に依ると僣稱政府現幹部は大統領李承晩、國務總理安昌浩、外務總長李喜儆、法務申圭植、財務李始榮、軍務ナシ、交通孫貞道、學務金萬謙、勞働總辨ナシと云ふ

顏觸れであるが窮乏其極に達してゐる上に反對派として北京方面に逃れた盧伯麟一派の現幹部攻擊の火の手が盛なので最近は殆う滅亡に等しい狀態であるとか

市內五ケ所で大道演說開始
京城府の幹部に府內有志が衞生の大宣傳

既報の如く京城にては二十四日午後八時より巡廻衞生講演會を開催

府廳前大廣場を魁に百三十銀行前、永樂町北島藥舖前本町三丁目角、本町電車終點の五ケ所に於て一般衞生、汚物掃除、淸潔及蠅の驅除に關する大道演說を行へるが參加者は音樂隊、提灯隊を先頭に田中半四郎橋本茂雄、古城梅溪、澁野道遲部外一名

本町署丹羽警察部補一名各警察署衞生主任澤村府理事官越川府衞生主任以下府吏員十名合計三十餘名に達し午後十一時頃散會せるが、何しろ京城最初の試みとて聽講者頗る多數を算し相當効果を收めたるが如しと

前記諸氏を始め大垣京城通信社長李康赫金聖旭兩氏の外鮮人醫師會よりも多數參加の見込にして何れも自動車に搭乘すべく演說會場は南大門內、西大門郵便局前、光化門通り十字路、鍾路十字路、鍾路四丁目十字路等なりと尙廿六日は南大門驛前、

青葉町派出所前、元町本願寺前、漢江通り三角公園前に於て擧行する由

露國民兵の無斷家宅搜索
日本軍隊より抗議中込

浦鹽憲兵隊司令部より二十三日敦賀憲兵隊に達せる情報に依れば露國民兵は日本軍の諒解を得ずして一種行に對して武器隱匿の形跡ありとて家宅搜索を行ひ爆彈十個を發見せり又二十一日日本軍は日露議定書に基づき露國警備民兵隊並に儀仗隊の武器檢査を行ひ機關銃二挺小銃並に榴彈二十四個電文不明若干を發見せるを以て目下抗議中なりと(敦賀電報)

吉野大尉は快男兒であつた
死因を解し得ぬが大尉は入院加療中で突然の事
後藤大尉愁然と語る

咸興步兵第七十四聯隊第一中隊長步兵大尉吉野勝美氏(三十七年)は二十四日午前二時頃自宅にて切腹自殺を遂げたることは昨日咸興發電報の通りであるが之に就き大尉と同期の士官學校を出た步兵參謀後藤大尉は愁然として語る

『電文が簡單で詳細を知るに由ないが吉野大尉は病氣の爲め衞戍病院に入院加療中突然二十三日午前三時半頃

潜に病室を脫け出で自宅に歸つて自殺したと云ふ大尉は僕と同期の十八期であるが性質は至言で快男兒であつた自殺を企る樣な神經質でなかつた

自殺原因は部下兵卒の失態を憂慮し深く責任を感じて斯る最期を遂げたものらしい、僕は士官學校を出てから今春惠山鎭附近の三水と云ふ部落で馬賊討伐の際十五年

振で邂逅したが頗る元氣な壯健な軍人らしい將校であつた、想へば三水部落で一夜痛飲したのが最後の訣別であつたかと哀悼の念禁じ能はざる態であつた。

二十六日から愈檢疫を實施
浦鹽のペスト猖獗の爲め爾今全鮮各港に於いて

浦鹽に於けるペストは初發以來漸次流行の兆を來し其患者の如きも今や四百三名の多數を算するに至り同市三十萬市民の恐慌名狀すべからざる現狀に逢着し死屍列をなして大道に橫はるもの光景慘として人の目を掩はしむるものありと右に付務局衞生當路者にありては病毒の何時侵入すべきやも保し難き

狀態にあるを以て愈々今二十六日以降浦鹽方面よりの來航者に對し自今內鮮支何れの人たるを問はず全鮮各港に於て檢疫の上ならでは絕對に上陸を許さざる事に決定し尙病勢の如何によりては陸路入鮮者一同に對しても前記同樣檢疫を斷行するの時機來るやも知れずと

驛辨當値下

朝鮮線各驛立賣辨當代價は從來上等五十錢の處六月一日より四十五錢に値下せり

奇篤な鮮人

高松洞六六番地旅人宿金正元方に五月二十日愛知縣人永田吉太郎は巡査志願に來城して宿泊せるが一圓五十錢の宿料に窮せるを見兼ね電氣の宿が石支拂を許し其上旅費の一分に金員を贈與せるが奇篤な鮮人といふべし

雷管爆發し
鮮童負傷す

高陽郡漢芝面東氷庫李振用次男李小龍(一三)は去る二十二日午後一時頃漢江橋に於てライカン一個を拾ひ自宅に持ち歸り何氣なく弄び居たるに突然爆然たる音響と共に爆發し小龍は身に數箇所の重輕傷を負ひ目下滿鐵病院にて治療中なるが生命危篤なりと因に雷管の落主を目下取調べ中なり

崔氏の美擧

府內竹添町兩商業會議所評議員崔贊熙氏は府及び其筋の蠅驅除の多忙を見兼ねて數日前より人夫三名を雇ひ石炭酸乳劑を製して竹添町一圓に無代配布しつゝあるが時機に適應せる美擧と言ふべく一方鮮人の自衞的精神を發成する一助ともなるべく、其筋に於て實費配布せる乳劑は多く已に十行を越ゆる由

自轉車と電車と
子供と自動車
四ツが一時に大迷惑
黃金町の出來事

二十四日午後六時三十分南大門通鬼頭千穗方雇人安部進(二〇)は黃金町二丁目金光堂前の電車軌道を自轉車にて西に向け進みつゝありしに後方より電車が進行し來りたれば左方に避けたりし際前方より黃金町ホワイト自動車部の自動車(唐津伸一(二〇)の操縱)し來りたるに衝突し前車輪に跳飛ばされし安部の自轉車は永樂町一丁目二七番地鶴見米藏長男芳郎(六)に突き當り芳郎は頭部負傷し人事不省と落ち入りたるが程なく蘇生、安部は腰、頸、兩足に數ヶ所負傷せるが唐津は全部の治療費を負擔する事になり示談になれるが一時は場所がらとて非常の雜踏を呈してゐた

電話がそばやを助ける
料亭は鳥丸事
清水達雄の訴訟沙汰

府內旭町一丁目料亭鳥丸事清水達雄が其の義弟に當る同町二丁目山田義雄を相手取つて訴額三千五百圓の店舖並に動產賣渡代金請求訴訟を京城地方法院に提起し右は二十四日野村裁判長から達雄の請求理由なしと棄却の判決があつた

大正八年五月達雄は義兄弟の約を結んだ義雄が商賣に失敗して生活に窮してゐるのを見て持ち家であつた明治町二丁目そばや松葉を千五百圓で讓る事とした然し即金で支拂は出來ぬとあつて一時解除して每月卅圓宛

賃貸契約となつたが其の後義雄は獨斷で原田寬三に三千五百圓で賣り付けて然も達雄に對して代金の支拂をせぬ剩へ甘言を弄して兩の關係書類を詐取しノホホンをきめ込んでゐると云ふのが原告達雄の主張であつて

被告義雄の答辯は該店舖は電話付き千五百圓で賣買契約が成立したが其後種々の事情があつたが兎に角解決して斯る請求を受る理由は無い尙代金は本年に至つて時價千五百圓に騰貴した電話を引渡したからそれで

相殺される譯である云々之に對する判決理由は初め店舖全部を千五百圓で賣買成立し其後騰貴し三千五百圓に他に轉賣した事は爭はれぬ事實である契約當時含まれてゐた電話が目下千五百圓價格となりそれを引渡したとあれば被告が原告に對する

代金辨濟はそれで帳消しとなるは當然で取引關係は決濟したものと認める尙契約解除借用云々の事實は認めがたい

奉天にペスト
再發す

二十一日滿洲奉天附屬地外セイトウタイカンに於て支那人男一發病、支那側にて發見檢鏡の結果腺ペストと決定したる發生系統不明なるも北面方面より來たものらしく同に奉天は四月九日迄に三名の患者を出したのみで其後發生を見なかつたのに今回再び發生を見たので支那官憲を始め日本側滿鐵等ち極力防疫に努めてゐると

エンゲイ

天勝一二の替り

黃金館に開演中の松旭齋天勝一行は素晴らしい人氣で每夜午後五時には滿員と云ふ盛況、廿六日より二の替り、呼物の新作京人形を上演するとか二の替り番組左の如し

一、合奏長唄月の卷二、小奇術三、喜歌劇假裝舞踏會四、小奇術五、大魔術六、綱上の曲技七、滑稽物語八、新京人形九、おてくさ十、小奇術十一、大小奇術十二、歐洲日本奇藝

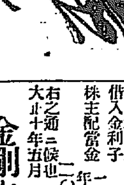
▲大正館　廿七日より大正館で上映される文藝映畫(神に見離された女)全六卷は米國アートクラフト社の特作で名優セルザン、アーラ・ミ[illegible]嬢の出演、監督者センルビーテル氏は撮影前三個月に亘り背景研究に[illegible]及び五百餘の職工を督し加州の一部に高さ二百呎餘ミ二哩方の大セットを造つて撮影した大作で[illegible]

銘仙特價品提供

五月二十二日ヨリ五日間

一反九圓●十一圓●十三圓均一

京城　ち[illegible]や　本町



新しき淋病藥

エルモール

フジコール錠　富士卅一號

◎急性用(二瓶一組)四圓八十錢　◎慢性用(三瓶一組)[illegible]

各地一流の藥店にあり[illegible]

東京銀座鍋屋町十

富士製藥株式會社

振替東京一九五八一番

りん病　速治療法

(ウミ痛みを止めるには一晝夜にして速効あり)

○新藥エルモール外二種ヲ併用シテ合理的ニ淋菌ヲ絕滅ス●其効ノ迅速偉大ナルハ最早一般ノ知ル處

○他ノ複式賣藥ト同一視スル勿レ

ゴム

忽ち評判を高めた

自給自作の三印ゴム靴

特約店御契約に應ず

定價表早速御申越次第送る

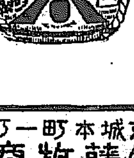
朝鮮ゴム工作所

仁川元町[illegible]

營業所　同　寺町

振替口座京城五一四六番

帝大醫科藥局模範御撰用



風味冠絕

純良無比

京城本町一町目

佐藤牧商店

轉精療法傳授施療公開

海ノ內外ニ雷名ヲ轟シツヽアル實ニ不可思議ニ如何ナル難病ニモ奇効確實ナル治療病氣ノ種類ハ問ハズ

自五月廿六日至六月九日　每日　自午前八時至午後四時　其後往診

京城旭町二丁目護國寺前東京旅館

大日本轉精療本院長出張所

電話二五九番

運絡船乘客

◎二十四日夜着[illegible]丸上陸客　一等[illegible]　二等[illegible]名(內名)大島千助、和田健造　三等[illegible]三十七名　外人一名

第二回決算報告

(自大正九年十月一日 至大正十年三月卅一日)

貸借對照表

資產ノ部

未拂込資本金	四、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
建設費	五三二、〇〇七・八四五
未收入金	五一五、五八二・九七〇
假出金	五、六〇五・五七〇
借入金利子	三八三・五六〇
銀行預金	二二、五七七・四一〇
預ケ金	八七〇・〇〇〇
郵便振替貯金	一三五・〇九〇
現金	五三三・六九五
合計	五、〇七七、六九六・一四〇

負債ノ部

資本金	五、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
法定積立金	七三五・〇一〇
別途積立金	一、一〇〇・六六〇
職員積立金	二、四四八・八八〇
借入金	五〇、〇〇〇・〇〇〇
假受金	五・〇四〇
未拂金	七〇七・〇三〇
未拂配當金	二、〇六七・三〇〇
當期純益金	五、〇五三・二六〇
政府補助金	一五、五八二・九七〇
合計	五、〇七七、六九六・一四〇

利益金處分

當期純益金	五、〇五三・二六〇
政府補助金	一五、五八二・九七〇
合計	二〇、六三六・二三〇

內

法定積立金	二五二・六七〇
借入金利子	三八三・五六〇
株主配當金	二〇、〇〇〇・〇〇〇(一株ニ付金二十錢　年八朱ノ割)

右之通ニ候也

大正十年五月

金剛山電氣鐵道株式會社

取締役社長　久米民之助

專務取締役　岡田竹五郎

常務取締役　山內伊平

取締役男爵　馬越恭平

取締役　古市公威

取締役　古川阪次郎

取締役　河東田經清

取締役　宋[illegible]

慶安太平記

第一九〇席　小金井芦洲講演

汝が胸先では忠彌が愈獅子奮迅の働き、前に進むものは或は突刺し日突刺し、刺しては投げ投げでは刺す、人數は多いが迚も手は立たない、石見左近將監大に佐立ち 左ヤァ〳〵手に餘らば殺しても差支ないと下知はするがモウ何うにも斬うにも前に進む者がない、此時に與力の間宮市兵衞御立ち掛つて馬から飛んで降りると言ふと、忠彌を睨んで『何條何程のことのあるべきか』とピシーリ一刀を拔いて斬込んで來る奴を、忠彌は體を躱して四五尺後に退り、ヒラりと突き出したる槍は美事脾腹を貫かれて到頭これも無殘の最期ーアッと後に退つた時に玄關先に立出で、槍の石突きを地に突き『ヤッ』と言ふと身を躍らして道場の屋根へ飛上りました、その早業は飛鳥の如く、此處等が槍を使ふ人の幻妙でございませう『ソレ屋根に……』と立騷ぐんだが、此方は低い所に居て得物が短い向ふは高い所に居て槍を拜み突にして寄らば突かんと構ふ有樣、モウ何うにも斬うにも仕樣がない、所が此の屋根です、市松の瓦で葺いてあるので、忠彌位の大の男が躍り、乘じて踏躙れるのだから、瓦が八九枚碎けてしまつた、前の方でワア〳〵騷ぐから其方へ氣を奪はれて居る內に後へ梯子を掛て登つて來た一人『御用……』と一聲打込んで來るのを持つて居た柄でズバッと拂つた、引掴みに右の足に充分力が這入ると屋根の瓦を踏み破つて了つて道場の天井へ足がニューッと出た 忠『這は失策つたり』と拔かうとする時に運が盡きては仕方のないもので、最前から道場內に這入つて何んとか手段はなからうかとマゴ〳〵して居た出町八五郎と言ふ同心がミリ〳〵と言ふからヒイと見ると自分の頭の上に大きな足が一本ニューツ…本所の七不思議に往つたやうな話で八五郎喜んだの何のと言つて『してやつたり』とばかり其足にムンズと飛付きブラ下つてしまつた『やアノ方々丸橋忠彌の足を一本召捕つたり』足を召捕つたと言ふのは珍らしい、猿ら大力無双の丸橋でも足に人間が一人ブラ下られては何うにも斬うにもしやうがございません、藻搔いて居る中に穴が段々大きくなつて遂々道場の眞ッ唯中へズドンと落ちた所へ大勢が乘掛つて甲斐なくも忠彌は遂に召捕れました、されば母も妻のれんも柔順に縄に掛り傳馬町の牢屋敷へ送られることになる、お話は別れて愛に本郷菊坂に住まつて居る江戸の軍師柴田三郎兵衞、前申上げた通り此人は羽州最上の浪人何事も出來る人で緘默で人に聞はれなければ答へないと言ふ人物、無駄口なんと言ふものは失れだから利いたことがない、四五人の召使を使つて居りますけれ共、至つて人使ひが好いから奉公人は親にでも使はれるやうな心で働いて、至つて穩かな家庭でございます、恰度七月二十一日の夜の事で柴田三郎兵衞は河鹿が大變好きで多くの河鹿を飼つて啼く音を聞くのを此上もなき樂みと致して居りまた、暑の暑さに紛いて風もなく瓶の中にあるやうな落語き夜、世にはヒッソリとして居ります、三代將軍御他界も朝れ出して啼くも物靜かであらうかと考へながら庭にスッカリ水を打たして綴先の所へ席を設けて其前に好める河鹿の鉢を置き耳を傾けて頻りに啼く音に聞き惚れて居つた 三『鳥渡お前此處へお出で』妻『ハイ、召しましたか』三『イヤ誠に河鹿の音と言ふものは好いものだ、人の心を鎮めての、どうだ那の聲は……』妻『左樣でございますか、私は暑いので左樣に聞きませぬが、夜分になると能く啼くものでございますな』と夫婦睦じく話をいたし居ると、今宵連續して啼いて居りました河鹿がピタリと啼き止んだ

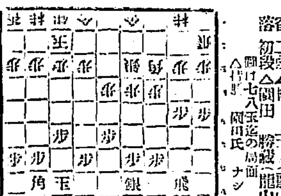
論より證據主義の
植木洋服店
京城旭町一ノ三

將棋新手合(一)

於龍山龍樂會例會席上

落香　二段▲林　玉方(龍山)
初段△岡田　將紋(龍山)

岡田氏七八玉迄の局面 △持駒ナシ



△三四歩▲二六歩△四四歩▲一步△三三角▲一九步△二二飛▲二五步△三三銀▲七六步(イ)△四三銀▲六八玉△六二玉▲四八銀△七二玉▲五六步△五四步▲七八玉△八二玉▲五七銀(ロ)△七二銀▲五八金△五二金▲三六步（以下次號）

滑居木七段講評

(イ)七六步と角道を明けず六八銀と上りて鳥指模樣に指す手もあり

(ロ)五七銀は面し六八銀七七銀と上げて後ち引角淵戰の方面白し

新龍山三角地西へ入る
新龍山齒科醫院
東京齒科醫學士　廣瀬文質

五月廿七日

（舊曆四月二十日）▲金曜日▲庚寅▲三碧▲牛宿▲收▲破劍東方▲大安

▼三碧▲意に反する事ある日惱つても駄目新計畫亦面白からず

▼四綠▲順風に帆を揚ぐるが如く諸事至極好都合に進捗する日

▼五黄▲行違ひごなり逆睹はざる如き日苦しみ甲斐なかるべし

▼六白▲足許の狂ふ事ある日特に輕率を戒む大事は翌日廻し吉

▼七赤▲入り代り立代り損失の來る日急ぐ程大破れを來す

▼八白▲失望の日常業は離ね平調ならんも新事業は見合せて利

▼九紫▲發展の日なるも妄進を戒む起業旅行求職結婚其他皆吉

▼一白▲成功の日意外な吉事に逢ふべく水物商賣の如き殊更妙

▼二黒▲表面は順に見ねても內實極めて逆境の日小兒衞生注意

京染　洗張　悉皆部
京城北米倉町七〇番地
誂　御用　取次電話一八九四
澤　悉皆部

東拓移民狀況

太田支店管內

名なるが其▲配置區所は黄州十二戸忠州[illegible]▲移住者總戸數[illegible]百十九町二段步田畓三町八步[illegible]移住戸數百七十三[illegible]十人中就業せるものは二百九人町八段步位を耕作し最も多き數五十八戸收穫二百八十石目位苗二反步なるが移民の成績は良好移住地の學校數は十八校にして楼數は九十近石最少量三十石籾木栽培戸數十六戸桑苗十八萬本なりと[illegible]愛護して補助金支出中の三郡は[illegible]

安義視察團（新義州）

[illegible]三日朝營林廠製紙會社其他を視察し午後より安東に赴き各所を視察したるが二十四日[illegible]▲新義州地視察團は去る二十一日午前五時半東出帆三道浪頭を[illegible]▲東海及び新義州地は日曜日にて[illegible]再び視察の皆[illegible]忙を極むべく鮑つて轉官氏級六七名の增員あるべく多分本月末[illegible]就ては六月一日頃までに其選任を[illegible]▲同會は每月一回研究會を開[illegible]書を新規取調べ[illegible]附同會の事務所を[illegible]同時に[illegible]

京日案內

譲ル 高給舊式機テッサー二頭鏡玉附名刺版取枠函三ヶフイルムパックホールダー一揃 御希望の方は電話京城四四八へ

レール 賣品 中古拾貳封度（六哩）附屬品拾馬力發動機其他 龍山漢江通り七番地 電話六貳參番 若泉商店

求職 中學卒業程度英語話得 商店又は會社に雇はれたし 姓名在社

入用 店員入用但シ內地人ニシテ十六七歳位ノ方ハ本人來談アレ 御希望ノ方 本町二丁目 久保田陶器店 電話一千五三番

募集 大工及見習 內地人を問はず給與充分 京城南大門通三丁目 電話參〇六 戸田農具株式會社

名灸 小兒虫は 其他一切の治療に應ず 京城櫻井町二ノ一七二 公設市場附近 中島惣吉

募集 外務員募集 年齡三十歳以上 有志望者は午前中本人來談あれ 大和町一丁目 日本徵兵保險會社

代診 生 入用 希望者は至急履歷書及び希望略記郵送あれ 直塚醫院

讓店 明治町二丁目 老舖草履小間物類の居拔の儘に讓りたし御希望の御方は左記へ 社內 信 犬

賣地 大和町三丁目廣江氏住宅前約八十一坪 御希望の御方は 黄金町三丁目三三 電話一八四五番 秀國松之進

古本 比高價買入 是非御試を乞ふ 御報次第早刻參上可仕候 電話參九五番 京城本町貳丁目 群書堂書店

草花 ダリヤカンナ舶來球根著荷 京城本町四丁目四七 京城園藝商會 村尾

賣却 果樹園及住宅場所 金提邑年收約三千圓有 今回歸國に付格安にて至急賣却致し度御希望の方は京城本町一 非好一商店（電話二七六九番）

ほね つぎ 一切の骨接御依賴に應ず 京城明治町三丁目 柔術道場

古本 高價買入御報次第速參上可仕候 京城本町二丁目 電話參〇四八 文光堂書店 振替參參七〇

ほね つぎ うちみ くじき 治療 京城旭町一丁目上る島印刷所（元東洋醫院）明治町ヤソ教前に開業 電話貳二六八番

顯微鏡 御注文 各種 醫療器械 廉價提供御申越次第値段表送ル 京城太平通一丁目 大熊醫科器械店

春川 行自働車並に貸自動車 最新式乘つて安全 黄金町二丁目（電話二八二〇）原口自動車商會

洋服 實費裁縫アルパカ上衣一着五円 上下一着ニ十 御一報次第參上見本外二ノ種々ハ六錢封入アレ 京城蓬萊町一丁目 大阪洋服店

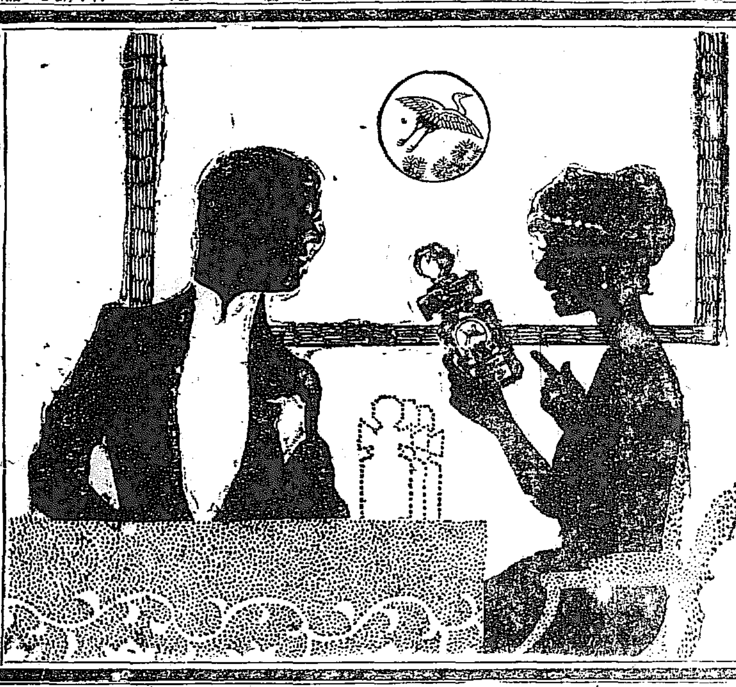
女中 上女中入用年齡十六七歳以上廿歳位迄御本人御來談下されたし 京城南大門驛前 笑福旅館 電一二五五一番

高給 外務員招聘 經驗者持參本人來談あれ但し內地人に限る 南大門三丁目 電話四〇七 東海生命保險會社

入用 臨時寫字生入用 筆蹟にして謄寫に經驗ある希望者は左記へ 至急入用 京城商業會議所

雨降には、みの、かさ、並に花ござ、柿しぶ卸小賣 地方は御一報次第送り升
金川商會
龍山漢江通三角地電話六四八番

內科 眼科 小兒科
京城黄金町三丁目赤門通（電車停留所前）
本田病院 院長本田建義
入院隨意
附設 京城肛門病痔疾療院
肛門病痔疾特種根治療法解說書入用の方は郵券十錢
電話二四四三番 振替京城參武八番



團欒の
家庭に芳香
あり名を
金鶴香水
と言ふ

赤函 佛蘭西土産 金鶴香水 新發賣

大崎組　長瀬商會

男子……洗面顔そり後
婦人……白粉のトキ水
婦人……「垢ヌケ」の美
荒れ、吹出物の防ぎ

美顔水

◆光榮ある美顔化粧料三十六種の內◆

桃谷研究
試驗所創製

金牌受領

本舗 京城 三宅堂

御婦人に御注意

皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです

近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も悪いのですから匂だけに迷はず御注意なさい それですから髮油は京洋第一の賣れ行きある日本名物本椿香油に限ります 九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり

いぼぢ、きれぢ、あなぢ、だつこう、出血、よこね、かんそう、しよかん

無効 藥價 返金ス

ぢ　りん病　ばい毒

七日分 金壹圓三拾錢 送料 參拾錢

注意 ぢノ手術ハ肺病ヲ來ス恐アリ叉不係ニ遺傳ス他ノ外用藥下痢劑ニ非ズ

切らずやかずに根本的に香でなほるや家傳

梅毒丸 壹圓七十錢

調劑本舗 肛門藥商會
特約店募集す 振替京城五六二一番

健康增進に ワダカルシューム錠
結核豫防に ワダカルシューム錠
分娩前後に ワダカルシューム錠
齒牙保健に ワダカルシューム錠

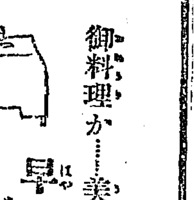
相林醫學博士推獎
片瀬醫學博士實證說明

ワダカルシューム錠

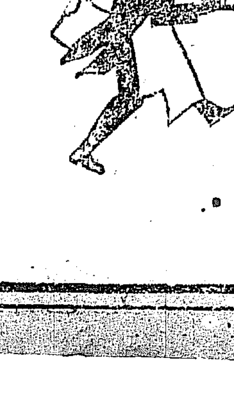
三百錠入 壹圓四拾錢
千錠入 四圓貳拾錢
三千錠入 拾壹圓

片瀬博士講說明書郵呈

全國の藥店に販賣
發賣元 和田卯助商店 大阪道修町
朝鮮代理店 田邊元三郎商店 京城本町



御料理か……美味くなるから
早く……
味の素を
持つてお越し!!



OX

…たるも未だ武裝はなし居らず(北京電報)

…し京城府よりは單付印紙等…月末…

京取決算を控へて

旬間取引=配當=市場新築=拂込
釘本京取社長談

京城現株市場は五月三十一日に於て第二期決算をなすが當期は現在の時程には手合せ多からずとするも尚昨今一萬以上の手合せを見る狀況は一に當市場が

時代の要求 に應じたる實證であらうと信ずる其間に曲折はあつたが大體に於て取締問題等で一時的の相場の歩み辿り手合せも甚だしく低下しない現在の市場週間制度は將來特種の事情發生せざる限り繼續したがい、と考へる但し

週間を旬間 とし十日毎に決濟をなす樣にし全部一ケ月とするも亦可ならんと思ふ今期配當率に就ては今尚未定であるが市場取引も十二月一月の兩月は殆ど閑散を極め其閑眠を呈しかけたは二月十四日と覺ゆる確か其日に一萬枚の手合せがあつて出來高一萬圓を儲ひをしたのである兎に角に出資に於て儲かつて居るのである故或る程度迄は株主の配當に對する意向も

尊重する が吾々の意見も聽いて貰ひたいのである昨今世間でいろ／＼傳へられて居る如く果して二割五分位かそれともモウすこし以上にするか重役會議でいづれは決定されることである尚配當に就ては或特種の方法を重役間で研究されるかも知れぬ市場の建築は

早晩實施 されるべきであるがさすれば來期には拂込をなすことになるであらう然し現在の市場建築物は取潰されるものである故相當の建築物を抑をして置く必要も生ずる此の邊も考慮の必要がある

米穀買上の影響

買上後は如何

米界注目の焦點となれる政府米穀買上に就ては東電所報の如く二十四日午後四時委員會に於て最近二週間の平均値段を標準とすることに決定し又別電によれば買上數量は百萬石にて買上地は東京、大阪、兵庫の三市場たるべき模樣なるが之が米界に及ぼす影響如何は頗る妙味あるものとして期待さるゝに至れり只

平均標準値段 を如何にして算定するかゞ問題なるが而して三大市場に於てのみ買上をなせるは種々なる便宜上より見て當然の處置ならんも畢竟する所相場の大變化を呈せざることを慮りその處置も含まれ居るなるべく當局の意志は買上の効果は之を充分期待するも漸次効果の出現せんことを豫想するに難からず之を以て平均値段の如きも當局者は

愼重の意を 用ひて決して急激變化を呈する如きことなき樣算定すべく從つて買上米を甚だしき强材料視するも如何なるも可成の强材料視さるゝは當然なり只問題は買上米が

一派買上 げられたる後は軟材料として或は逆に賣方の乘ずる所となるやも知れず兎に角に取引閑散を示せる仁川定期市場の如きも之を動機に活勢を期待し得べしと言ふ者あり

財界波瀾期の東拓 (一)

石塚總裁演說

大正十年五月二十三日東京商業會議所に於て開催せる東洋拓殖株式會社第十三回定時株主總會に於ける石塚總裁演說大要左の如し

大正九年度に於ける我國財界は御承知の如く戰時好調の反動を受け非常の不景氣に陷り

波瀾曲折 に終始せり、當社の主なる業務地たる鮮滿方面も亦同樣の狀況にして先づ朝鮮に付きて之を見るに企業方面に在りては殆ど新事業の計劃せらるゝものなく却て既設事業の中止縮少せらるゝものある實狀にして銀行會社の方面に在りては大正八年四月より大正九年三月に至る計畫資本金は一億八千六百六十萬圓なりしが大正九年四月より大正十年三月に至る計畫資本金は一億三千四百十萬圓に減少し商品市場は朝鮮の重要產物たる米其の他の農產物の價格暴落せし爲農民の購買力減少し一般商品の新規取引激減し商人は只管舊取引の整理に腐心しつゝあるが如き活況に在り

滿洲財界は一時異常なる狀況を呈せる結果其の反動特に甚だしく之に加ふるに

銀價ノ暴落 に因る支那人の購買力減退せるを以て滿洲の財界は不況の中にも一層の不況を現出するに至り大正九年度中に解散せられたる會社數は六十五、之が公稱資本金二千二百二十萬圓に上り、支那本部方面も大勢に於て大同小異の狀況なりこす、事業關係地の大正九年度に於ける財界は大體叙上の如く警戒整理中に經過し今や漸く安定の域に入らんとしつゝある狀況に在りと云ふを得べし、本社は此間に處し

拓殖資金の 供給に付ては自衞的警戒を怠らざりしこと共に各種事業の玉石混淆の倒潰を防止するの主旨に於て必要なる資金の援助供給に努むる所ありしが九年度末貸付金殘高は約九千三百餘萬圓と上り前年度末に比し約二千五百萬圓の增加を見るに至れり資金の需要以上の如くなりしに依り其の資金調達は專ら之を社債に求め前後五回に亘り總額三千萬圓の社債を市場より募集し別に特種用途の資金として政府に於て本社社債を引受られたるもの六十萬圓あり之を以て之を必要なる資金に充當するを得たり

拓殖事業を目的とする會社の株式又は社債の引受は本期に於ては其の數甚だ少く當社援助の下に設立したる會社は二社、其の引受株數一萬二千五百株、金額七十五萬圓又增資に係るもの二社、本社引受株式千四百六十株、金額七萬三百圓にして同期中に於ける社債の引受は一社三十六萬四千圓なり而して本社關係諸會社は其多くは

事業準備中 に屬するも既に營業を開始したるものあるも何れも其の目的とする事業は好望にして前途は多く財界變動の影響を蒙りたるもの少なからず殊に當社と關係深き會社に對しては飽まで充分なる援助を與へて堅實なる發達を遂げしむるに努めつゝあり

東拓社債條件

東洋拓殖株式會社の社債發行は愈之を實行するに決定せるが聞く所によれば同社は本年中三千萬圓の社債發行をなし賣出は外合計九銀行にて引受くる事とし全部シンヂゲート銀行なる興銀條件等は發行の都度決定すべきが差當り所要の二千萬圓は左の條件にて發行を見るべし

發行總額一千萬圓▲賣出價格九十七圓五十錢▲利率年七分▲利廻八分一厘弱▲賣出六月十五日▲償還期間七年(東京電報)

鈴木燐寸工場

鈴木商店燐寸軸工場は去る二日より開始せるが機械も既に取付けを終り鮮人職工も手揃ひとなり軸木は神戶に移出せらるべしと

商議評議員會

京城商業會議所にては來る卅一日評議員會を開催し九年度決算の件京城生產品評會報告の件を附議すべし

建具創立總會

朝鮮建具株式會社は來る六月八日午後三時より京城公會堂に於て創立總會を開催し定款承認役員選任をなすべしと

○日銀報況 二十三日現在左の如し

發行高	九九三、三五四
正貨準備	九九三、三五四
發行餘力	一二〇、〇〇〇
仁川高	六二、一〇九

○京阪金利 二十四日現在左の如し

	東京	大阪
コール	七、〇	七、〇
無條件	六、〇〇	八、〇〇
翌日物	一、四〇	一、四〇
六十日物	二、四〇	
普通割引歩合	二、四〇	

○鮮銀券日報 二十四日現在左の如し

發行高	九九、二二八、〇六一
正貨準備	五一、一二〇、五六六
外貨準備	[illegible]
保證發行	[illegible]

株式 (廿五日)

現株市場出來値

銘柄		今週中	來週中
京取	引寄	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]
京信	引寄	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]
鮮銀	引寄	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]
殖銀	引寄	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]
韓銀	引寄	[illegible]	[illegible]
東拓	引寄	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]
朝土	引寄	[illegible]	[illegible]
朝紡	引寄	[illegible]	[illegible]
滿毛	引寄	[illegible]	[illegible]
京電	引寄	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]
朝興	引寄	[illegible]	[illegible]
朝紙	引寄	[illegible]	[illegible]
朝郵	引寄	[illegible]	[illegible]
殖鐵	引寄	[illegible]	[illegible]
中鐵	引寄	[illegible]	[illegible]
滿鐵	引寄	[illegible]	[illegible]
同新	引寄	[illegible]	[illegible]
東亞	引寄	[illegible]	[illegible]

乙の部

銘柄		今週中	來週中
京信	引寄	[illegible]	[illegible]
安取	引寄	[illegible]	[illegible]
大新	引寄	[illegible]	[illegible]
上取	引寄	[illegible]	[illegible]
新東	引寄	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄		今週中	來週中
京取	引寄	[illegible]	[illegible]
鐘新	引寄	[illegible]	[illegible]
日糖	引寄	[illegible]	[illegible]
大新	引寄	[illegible]	[illegible]
朝紡	引寄	[illegible]	[illegible]
滿毛	引寄	[illegible]	[illegible]
安取	引寄	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	二十五日前場寄付	二十四日後場大引
大株	一三九・〇〇	一三八・一〇
同新	一一〇・九〇	一一〇・八〇
郵船	一三二・四〇	一三三・三〇
同新	五〇・三〇	五〇・三〇
商船	二〇・二〇	二〇・六〇
同新	一三〇・〇〇	一三九・〇〇
鐘紡	二九六・九〇	二九五・六〇
同新	一二一・一〇	一二二・〇〇
東紡	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]

銘柄	二十五日前場大引	二十五日後場寄付
大株	一四五・二〇	[illegible]
同新	一一六・九〇	[illegible]
郵船	一三一・五〇	[illegible]
同新	六一・八〇	[illegible]
商船	三〇七・五〇	[illegible]
同新	一二〇・〇〇	[illegible]
鐘紡	二五〇・〇〇	[illegible]
同新	一九一・〇〇	[illegible]
東紡	七一・六〇	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	廿五日前場	廿四日後場
鮮銀	一三八・七〇	一三八・五〇
同新	四三・〇〇	四三・八〇
東拓	五七・〇〇	五七・一〇
同新	一六・〇〇	一六・五〇
滿鐵	一一七・〇〇	一一七・〇〇
同新	二五・〇〇	二五・〇〇
殖銀	五二・一〇	五二・二〇
同新	一六・〇〇	一六・三〇
東株	一四四・〇〇	一四二・〇〇
同新	一一四・〇〇	一一二・〇〇
東取	五八・〇〇	五七・六〇
滿毛	一五・八〇	一五・七〇
朝紡	一九・二〇	一九・五〇
日紡	九八・五〇	九七・六〇

前場は好勢

京取は六十三圓攄みに久しく地堅めの中にあつたが昨今漸く其の底固めも了つたらしく機會あらば上向かんとする氣勢を示し今週一圓二十錢に寄り跡三四十錢と小縮り二の廻り七十錢高値に五十錢と引け五十錢高來週二圓九十錢と寄り三圓十錢を高値四十錢高仁取は小口賣りに九十錢へ落ち港り安

京信は 昔に聯合買の羽目にマバラ提灯を喚び今週五圓五十錢に乘り六七十錢と伸び二の廻り六圓九十錢に乘せ七十錢と引け上げ六圓九十錢

一圓八十錢高 來週六圓三十錢に寄り跡ガタリ高を縮け五圓二十錢まで買上げられしが此の邊利喰ひ賣に押し戾し七十錢高安取は前日本社入電十六圓二十錢と入れたるも右は八圓の誤電なりしの如く錢に寄り七圓九十錢を引け大新は大阪寄値百十圓を眺め今週十圓三十錢と寄り

三圓九十錢高 來週十二圓廿錢に寄り五七十錢ありて三圓廿錢と伸び二圓八十錢と引け

三圓二十錢高

後場は暴騰

後場は大新の再暴騰に動機として京取京信の活躍となり大商盛んに極めたり

京取 今週來週共に **一圓九十錢高** 仁取六十錢高來週八十錢となり

錢高 大新は今週百十七圓三十七錢を高値に **三十七大新** 同九十錢高

五圓二十錢高

錢方爆騰せり **四圓三十**

京取爆發機運

京取は六十二三圓處に採む事既に久しく今や漸く底堅めを了り動もすれば跳れ上げんとする氣勢を示し今朝は今週五十錢來週四十錢方小緒り何となく上進の機運ぜるかの如く見受けられたが買方主力は未だ自重して輕擧を愼み一旦出動して以上買玉の全部を引取る決心を以てせざるべからずとして目下頻りに準備中に急がしき振合ありとしに注目されるは今週の賣方たる新田の二百百余枚の八百なるが新田は千二百中僅かに五十枚を提供し殘玉は全部空と睨むもあり買方は此の敵に火を移す能はん動機として來物の作戰なりとも云はれ兎も角京取の爆發機運は刻々として迫りつゝあるか如し

京信株優勢

京信は正株薄に乘ずる買聯合の羽目に一種の買人氣を呼び跡押ひ一圓八十錢來週七十錢方の續騰を演じ跡抑さ先四十圓拔きは容易ならんと觀測されつゝあり同社は日を逐ふて股盛に趣き今日に於いて前途の繁榮を樂觀されるのは一株四十錢の千平均の出來高ありて大新の如き値動きの多き昨今は殆んど手數料百六十圓以上の物之れが手數料四十錢內外に當りは京取四十錢大新一圓三十錢として百圓日步に引直し七八錢の高率となり五十萬圓の自轉資金として八錢の日步は四百圓の收入あり之れより二十五萬圓に對する再割日步を差引きとして三百二十餘圓一日の純利を見れば四百圓近き純益を得べくと探算上よりするも餘り馬鹿に出來ざる上良株といふ興味ありて同株の前途に興味を繋ぐ者多し

配當二割二分

京取の今期配當は三割五分乃至四割は裕に行ひ得る事は今日迄の營業成績及び相場の弱氣は前期八朱なりしに鑑みて二割見當ならんと云ひ强氣は四割を最高に三割五分見當と推測し居れるも消息通に依つて傳へらるゝ處によれば重役側は二割二分を以て決定したる內意なりと云ふ年三割二分は一株當り二圓に當り三割と云へば一圓八十七錢五厘なるを以て端數を生じ分配に面倒なる點あり旁々三割二分說は恐らく眞に近からん

京取金融擴張

京取株に對する市中銀行の貸出率は從來二十五六圓乃至三十圓見當なりしが最近の相場は殆んど六十圓臺に見られ五十圓臺を見する事は大底と見られ恐らく絶無との觀測より銀行業者も漸く同株に對する貸出しの手を緩め一株四十圓見當の金融を附しつゝあり又京信は未だ一期の決算を了らざるを以て貸出標準定らざるも對人次第にては遊金夥多の折柄六掛乃至七掛を貸出しつゝありといふ

主要株歩ミ値段

前場

銘柄				
京取(今)	六三、二〇	三〇	四〇	
	三〇	⊖五〇	六〇、七〇	五〇
(來)	六二、九〇	三、〇〇	一〇	二、八〇
	九〇			三〇
	〇	二、九〇		
京信(今)	三五、五〇	六〇	七〇	
	⊖九〇	六、〇〇	一〇	二〇
	三〇	五〇	四〇	六〇
(來)	六〇	五〇	六〇	七〇
	九〇	三六、三〇	七〇	八〇
	七〇	六〇	七、〇〇	六〇
大新(今)	一一〇、三〇	九〇	⊖二、〇〇	(來)一二、七〇

短期取引

前場 今朝は大新の入れ前氣配好人氣に反撥して立會へば京取六十二圓九十錢と寄り跡三圓三十錢を高値に二十錢と引け大新は百八圓六十錢を九十三錢よりチキ十一圓八十錢を採み十圓辺に持ち上げ更に十錢を高値に前日より三圓高を告げたり

	甲	乙
出來高	三千八百八十枚	六千八百六十五枚
累計	九十四萬千八百九十枚	二十一萬八百八十枚

後場 京取四圓に寄り五圓三十錢を高値に五圓と引け十錢を高値に寄り五圓三十錢

日步 京取四十錢朝紡逆二十錢滿毛逆二十錢新一圓三十錢安取二十錢

受渡高 三百八十枚

北濱だより 鐘紡は仕腹

大株大新と呼ばれる買方の第二の標的であり鐘紡は主力の策戰の下に相場の手の伸びつゝあるだけ相頭は高いと云ふても一般株價に遲れていゝ感がある下げた頃は一般株に至りやり大株に支持されたに過ぎぬ北濱の大勢は未だ全般的買氣發露の機運が熟せずと居ても此點より觀たる株界の大局は強氣が主力として大株の急蝕な處せば買方を撓さし心持ちの一環と云ひ鐘紡等に至る事 [illegible] 前途の機會を待つて買込むのが得策だらうと說くものもあつた

仁　期　米　川

八林仲買店

安東取引所仲買人

原田株式店

安東縣市場通　電話七四番　八六番　四四番　二〇番

弱氣皮肉觀

株式及綿糸の强調に反して獨り米價がこれに伴はざるは昔へ全く過剩米を擁して居る結果では餘りに不當なる政府の調節策等に相場の頭を抑へられて居る爲めであつて買方主力が買上げ發表を見越して相當に仕込んでゐる處から實行面に於て何等ゝ弱氣を以て相場に臨む事の出來ぬ事情の下にある [illegible]

賣買差引殘

賣方 ⊕九〇〇▲䒭五〇〇▲㊀九〇〇

三、七〇〇▲⊖二、七〇〇▲入市

買方 ⊖二〇〇▲㊀一〇〇▲又九四〇〇

米況 (二十五日)

仁川期米

前場更に强硬

昨後場限地の一上一下に双方氣乘薄となりし場面は小口の日計的商內に二十一圓六十錢を小往來なし六十七錢打止めしが折柄政府買上げ委員會の決定公表の報に今朝の人氣は殺分か强含みを以て迎へられ大阪寄二十七圓八十錢の立會へば氣乘薄にて忽ち二十錢方の出來ざるも先二十一圓六十錢と前日の止め値より七丁の下放れに寄付きたり

▲第二節 大阪二節六十錢の下放れに當用出來ざるも中二十一圓丁度より二十一圓八十五錢より先五十五錢の中押しかけ [illegible]

▲第三節 大阪跡五十四錢九錢の持合ひに當用出來ざるも中田の買ひに十三錢さ跳返し九十錢一錢揉合ひしかば先五十五錢と盛返して引手堅く引

▲第四節 當用出來ざるも大阪五節六十八錢の小高移りに中九十四錢先六十五錢より七十錢と騰り六十九錢と

▲第五節 當用出來ず中九十四錢先七十五錢より三錢と高値に大引せり

後場手堅し

▲第一節 大阪前止め七十八錢後寄八十六錢の入電に當用出來ず中二十一圓七十九錢先一圓七十九錢と六丁高

▲第二節 當用出來ず先七十九錢よ八十錢を高値に七十九錢引公定

▲第三節 當中出來ず先七十五錢よ三錢と押して引公定七十四錢

▲第二節 先七十二錢より三錢と締り二錢引公定七十二錢

定期大豆

前場更に強硬

十三日頃は現物より採算して下げの餘地なきの見地より兎角買氣いの姿なりし場面は實物に一部の擁氣に吹出せしが今朝も低氣場凄くも十四圓昨より〇八錢さ手堅く持合ひに先十四圓と始め

一躍一十五錢

▲第二節 中十三圓十五錢と寄付し先十二錢と硬勢を呈して引

▲第二節 中十三圓十五錢と寄付小し十八錢より更に二十六錢と手堅き

持合ひ引

	寄付	止め
高値	一四〇五	一四二三
安値	一二六	一四〇五

公定 二一節 一四二一 一四〇七

▲第三節 中十五錢先三十二錢より

▲四十五錢の高値止め公定三十六錢

期米雜觀

相場が動かぬとドコの仲買店でも非常に困つて居る肩の動くにも動かれない人も多いて居るが此の相場は相場になり、全然人の動きも悪く出來るなりの行きつまりになつて遊び空なる有樣なり政府の買上げ發表の如く取引所の出來高は自然減退を來しつゝある當業者は何分確たる見込みがないから寄付きの商人なく遊びつつあり [illegible]

南大門廻穀

島山白米二叺▲同玄米七二叺▲同白米二九叺▲同大麥八二叺▲同白米一一石▲一山白米一

大豆

買氣今一息なりと雖も仁川期豆の暴騰さるゝ政府の買上發表さの刺戟を受けて今朝は手持筋より又復高張りに始め仁川物を乘りの穀の二十錢唱へとなり傾る手堅き情勢なるが買人見送りの爲め商內は出來ず

小麥

元來氣乘薄の折柄今日は東京期米八錢十錢昨午前より三十錢丁の反落移りにも不引合ひな唱へて氣乘りを殺ぎつゝあり

内地正米軟弱

內地正米は東京大阪共に十錢安下圓持合

仁川正米

政府買上げ發表の入電に接したるも依然買人無しの賣物に押付け三等格二十四圓八十錢地掲玄米十九圓四十錢見當の持合唱へにて當用口の外更に賣買行はれず

大豆定期沸騰に賣氣を刺戟して水原三等三十三圓七十錢長湍十四圓七十錢白川十三圓三四十錢見當に一圓四十錢高を唱へて前日より一卅錢高たるを告げ手持筋賣應ぜず

釜山正米

內地期米保合の爲め買人見送り商內一二三十錢安の三等神力なく二十錢下十一圓二十錢に二十一圓四十錢所にて八百七十叺の商ありたり(二十五日)

群山正米

大豆は保合十二圓四十錢所にて八百七十叺の商ありたり(二十五日)

大邱正米

五月中限二十一圓十八錢七月中限四十四錢十錢六月末限二十一圓七十五錢より六十錢七月末限二十一圓七十五錢十錢現物二十一圓四十錢大豆十一圓五十錢(二十四日)

東京期米

	寄付	二十五日後場先限
二節	二七・六二	二七・六九
三節	四〇	七九
四節	三五	七六
五節	四一	七八
六節	五九	七九

○廿五日前場先限　廿五日後場先限

大阪期米

	廿五日前場	廿五日後場
當寄	二六・四〇	二六・三九
中寄	二六・二二	二六・二六
止め	二七・二〇	二七・二七
先寄	二七・〇八	二七・八六
止め	[illegible]	[illegible]

兵庫期米

	○廿五日前場	廿五日後場
當寄	二六・四〇	二六・三九
中寄	二六・二〇	二六・二六
止め	二七・三〇	二七・二七
先寄	二七・〇四	二七・八八
止め	二七・〇〇	二七・一六
二節	二六・八〇	二七・九〇
三節	二七・四二	二九・〇
四節	二六・五六	九八
五節	六八	八〇
六節	六八	八七
七節	六九	八三
八節	七〇	八二
九節	七五	
止め	七八	

下關期米

	○廿五日前場	廿五日後場
寄付	二七・七〇	二七・六八
止め	二七・六二	二七・六五

各地期米

	廿五日前場	廿五日後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	三六・〇七	三六・八八

○二十四日後場止め

東京	二七・七一	大阪	二七・八一
兵庫	二七・六六	下關	二七・四一
桑名	二六・七六	名古屋	二六・四〇
熊本	二六・六一	金澤	二四・八〇

大阪三品

倫敦銀塊相場三十三片八分の三　米棉一圓九十錢方急反撥せり

	○廿五日前場寄付	前場大引
五月限	三六・〇〇	三七・三〇
六月限	三九・〇〇	三八・八〇
七月限	三九・二〇	三九・八〇
八月限	三九・四〇	三九・八〇
九月限	三九・七〇	四〇・五〇
十月限	四〇・〇〇	四一・〇〇

	○廿五日後場寄付	後場大引
五月限	三九・一〇	[illegible]
六月限	四一・六〇	[illegible]
七月限	四〇・五〇	[illegible]
八月限	四〇・五〇	[illegible]
九月限	四一・〇〇	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
丸仲買店
電話長四〇四番　一二〇〇番

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
丸仲買店
電話長九〇五番　四四寄九〇〇番

國產火藥類新荷着

◎日本官製　黑色鑛山火藥
◎日本官製　雷管
◎日本民製　山櫻印ダイナマイト
◎日本民製　導火線

今や東洋火藥界の革新時代は來れり特に朝鮮半島の斯業は從來外國產爆藥が所謂『獅子の分け前』を保有したるも時代の進運は右外國產爆藥の委托を受けし唯一の巨大なる某會社は代理店を辭退して斯界を去りたり此際小店は國產品の自給自作主義を體し微力を顧みず前記の通り移入販賣仕り候間大方の愛國者なる顧客は割安なる國產品に對し續々御注文の程奉願上候

大正十年五月十九日
仁川海岸町二ノ三
吉田商會
電話一〇〇番　振替京城三八二四番

ダンロップタイヤ品揃

三〇×三
三〇×三半
三一×三半
三二×四
三三×三半

カバー　チウブ

新定價表ハ御報次第進呈

黃金町四丁目角
日本自動車會社
京城出張所

おいしいお菓子
サクマ式ドロップス
東京 佐久間製菓株式會社
特約店 京城西大門驛前 吉門商會

支那料理　すき燒
平壤里門里
玄海
其他御好に應じ調理致ます牡丹臺又は應時御散步の節は是非共一度御來遊下さい
岩永花枝

府令
京城府協議會ノ諮問ヲ經朝鮮總督ノ許可ヲ受ケ大正十年度特別稅雜種稅中車稅賦課徵收規則ニ關スル件左ノ通定ム
大正十年五月二十六日
京城府尹　齋藤禮三
朝鮮總督府京城府令第五號
大正十年度特別稅雜種稅中車稅賦課徵收ニ關スル件
大正十年度第一期分ニ限リ特別稅雜種稅中車稅ノ賦課期日ヲ七月一日徵收期日ヲ七月末日トス

るいれき
自方の治療も効なく困難の人決して心配無用當院專門藥は政府唯一の登錄されたるキラズ藥と責任製劑也郵送も申込みあれ
和歌山市片岡町
瘰癧專門藥院

延取引取扱開始
二重利得ノ法
▲鐘新貳百圓▲上海百圓▲大新百圓▲日華百圓▲大株百圓▲大
○證據金及其他詳細は御來社下され候次第證據金表及御案內書御申込次第御送付可申上候
公債株式現物問屋
大阪市東區北濱二丁目
合名會社 尾崎商店
電話船場長一〇二〇番・二一五六・二一三五番
市場專用 本局三五七六番 三五九六番

診察 自午前八時至午後十二時　花柳病は特に夜間診察(午後一時以後)
仁川仲町一丁目(仁川俱樂部前)
壬生醫院
入院隨意 電話六一六番
的肺炎、血淋、蒸尿其他細菌的檢查診斷の需に應ず

入院隨意
京城南山町二丁目
片山內科醫院
電話一九五一番
片山信夫

開店

京城府明治町一丁目

山本株式店

電話長二〇三四七七〇番

左記株式即時賣買（順序不同）

東亞印刷株
朝鮮産業鐵道株
朝鮮森林鐵道株
日韓殖産株
京城隆興株
鮮南殖産株
朝日釀造株
朝鮮製綿株
朝鮮農業株
日華木材株
東亞商工株

釜山水産株
朝鮮水産輸入株
朝鮮製粉株
京鮮紡織株
鎭南浦倉庫株
西鮮繰綿株
朝鮮京南鐵道株
朝鮮産業鐵道株
朝鮮商事株
仁川倉庫株
元山倉庫株

朝鮮商工株
東洋物産株
龍山勸業株
東洋興業株
中央信託株
元山貿易株
大正土地建物株
朝鮮恩糸株
朝鮮印刷株
滿洲製糖株
朝鮮蠶糸株

朝鮮物産貿易株
朝鮮物産株
朝鮮燐寸株
朝鮮精米株
龍山倉庫株
龍山工作株
兩江拓林株
海東物産株
溫陽溫泉株
朝鮮化學製藥株
朝鮮瓦斯電氣株

京城劇場株
朝鮮勸農株
元山商業銀行株
不二鑛山株
金剛山電鐵株
南朝鮮鐵道株
大田皮革株
南北綿業株
京城組紐株
平壤銀行株
東洋興産株

東洋染織株
日韓雲母株
北鮮倉庫株
京城製糸株
朝鮮天然氷株
釜山商業銀行株
富士製菓株
三和銀行株
海東銀行株
大同貿易株
滿洲工材株

京城ヨウ業株
平北銀行株
特許セメント株
東鑛倉庫株
北鮮鐵道株
新義州木材株
東亞鑛泉株
不二興業株
湖西銀行株
共益社株
大邱銀行株

大昌貿易株
京城競賣株
京城葬儀社株
平安貿易株
東益社株
日本醬油株
北鮮興業株
全北輕便鐵道株
朝鮮活動寫眞株

順序不同